

藤女子大学学則

第 1 章 総 則

(目的)

第 1 条 藤女子大学（以下「本学」という。）は、カトリック精神に基づき、教育基本法と学校教育法の定めるところに従い、高等学校教育の基礎の上に、広く知識を授けるとともに、深く専門の学芸を研究教授し、高い徳性と知性とを具備する指導的女性を育成することを目的とする。

(大学院)

第 1 条の 2 本学に、大学院を置く。

2 大学院の学則は、別に定める。

(自己点検・評価等)

第 2 条 本学は、教育研究水準の向上を図り、その目的及び社会的使命を達成するため、次の活動等を行う。

- (1) 教育研究活動等の状況について、自ら点検及び評価を行い、その結果を公表する。
- (2) ファカルティ・ディベロップメント（教員が教育の質的向上を図るために組織的に取り組む活動をいう。）を実施する。

2 前項の点検及び評価等の実施に関する基本的事項は別に定める。

(位置)

第 3 条 本学を、札幌市北区北 16 条西 2 丁目 1 番 1 号及び石狩市花川南 4 条 5 丁目 7 番地に設置する。

(学部、学科)

第 4 条 本学に、次の学部学科を置く。

学 部	学 科
文 学 部	英 語 文 化 学 科
	日 本 語 ・ 日 本 文 学 科
	文 化 総 合 学 科
人間生活学部	人 間 生 活 学 科
	食 物 栄 養 学 科
	保 育 学 科

(学部、学科の目的)

第 4 条の 2 文学部は、広く、深い知識と鋭敏な感性とを自らのものとし、地域社会のみならずより広範な社会環境において働く女性の育成と教育を目的とする。そのため 3 学

科の横断的な履修が可能なオープン・カリキュラム制度を採用し、それに基づくクラスター制を設け、学生の自主的な学習を促している。この制度の十分な活用を通じて、自己管理能力を高め、かつ女性としての主体性を獲得できる教育環境の構築を目指している。

- (1) 英語文化学科は、第二言語としての英語のより高度の習得を基本としつつ、その言語学的な理解を深めるとともに、地域言語及び国際言語としての英語が担ってきた文化活動の諸相について、その広がりとお興行きを学ぶことを目的とし、英語文化についての深い洞察と国際社会への広い関心を有する女性の養成を目的とする。
 - (2) 日本語・日本文学科は、古典から近現代文学、漢文、日本語学を入門から専門性への段階を組んだカリキュラムに従い、最終的に卒業論文を書くことを課している。そこに至るまでに思考力を高め、柔軟にして鋭いものの見方ができる女性を育成する。その結果自立した有能な人間として社会に貢献できる人材を送り出すことが目的である。
 - (3) 文化総合学科は、国際化と価値の多様化が進む現代社会において、文化・制度・歴史・思想などの人文・社会科学を専門的に学び、その有機的な関連を理解し、人間と社会を総合的に把握することを通じて、幅広い視野と柔軟な発想を持ち、国際性と創造性に富んだ女性の育成を目的とする。
- 2 人間生活学部は、生命及び人間の尊厳と個人の多様な生き方を尊重し、他者と共存しつつ自立した生活を送り、人間と社会及び自然の相互関係に対する洞察に基づいて、多様化・複雑化してゆく生活の諸課題に責任を持って対処し、国際関係を越えた地球的視野から生活の諸問題を実践的に対処することのできる女性を育てる。
- (1) 人間生活学科は、人間・生活・環境・福祉という分野における基礎的な知識と実践力を教授し、人間の生活を生涯にわたって支援する能力を備えた女性の育成を目的とする。それを通して、広く「共生社会」の実現に貢献し、社会の幅広い分野において生活の質の向上に資することが可能な人材の育成を目指す。
 - (2) 食物栄養学科は、食と人体との関連性や食の心理的・社会的側面を教授し、人間の健康生活を生涯にわたって支援する能力を備えた女性の育成を目的とする。また多様化する食生活を取り巻く社会状況を踏まえて、食物・栄養に関するより高度な専門知識・行動変容を促す技能、問題対応力を備え、食を通じて人の健康を保障し、地域・国際社会に貢献できる管理栄養士の養成を目指す。
 - (3) 保育学科は、人間の本質と社会のあり様を探究し、その諸問題を主体的に追求する豊かな教養を有する女性の育成を目的とする。また多様化する子どもを取り巻く様々な社会状況を踏まえて、より高度の専門知識・技術、問題対応力を備え、子どもの人権を尊重し個々の子どもの発達を保障し、地域社会に貢献できる保育者の養成を目指す。

す。

(修業年限及び在学年限)

第 5 条 本学の修業年限を 4 年とする。ただし在学年数は 8 年を超えてはならない。

(収容定員)

第 6 条 第 4 条に定める各学部学科の入学定員及び収容定員並びに所在地は次のとおりとする。

学 部	学 科	入学定員	収容定員	所 在 地
文学部	英語文化学科	80 名	320 名	札幌市北区北 16 条西 2 丁目 1 番 1 号
	日 本 語 ・ 日 本 文 学 科	80 名	320 名	
	文化総合学科	80 名	320 名	
人間生 活学部	人間生活学科	80 名	320 名	石狩市花川南 4 条 5 丁目 7 番地
	食物栄養学科	80 名	320 名	
	保 育 学 科	80 名	320 名	

第 2 章 学年、学期及び休業日

(学年)

第 7 条 学年は、毎年 4 月 1 日に始まり、翌年 3 月 31 日に終わる。

(学期)

第 8 条 学年を分けて、次の 2 期とする。

前期 4 月 1 日から 9 月 30 日まで

後期 10 月 1 日から翌年 3 月 31 日まで

(休業日)

第 9 条 休業日を、次のように定める。

- (1) 日曜日
- (2) 国民の祝日に関する法律に定める休日
- (3) 本学創立記念日（9 月 28 日）
- (4) 夏季休業、8 月 1 日から 9 月 14 日まで
- (5) 冬季休業、12 月 16 日から翌年 1 月 14 日まで
- (6) 春季休業、3 月 21 日から 4 月 5 日まで

2 休業日については、必要と認める場合に変更することがある。

第 3 章 授業科目及び単位

(授業科目)

第 10 条 文学部の授業科目は、大学共通科目、学科専門科目及び教職に関する科目とす

る。

2 文学部の授業科目とその単位数は、別表第1(1)①、別表第1(2)①、別表第2、別表第3(1)から別表第3(3)及び別表第5(1)のとおりとする。

3 キリスト教学専修による卒業研究を可能にするために、文学部オープン科目を設ける。

第11条 人間生活学部の授業科目は、大学共通科目、学科専門科目及び教職に関する科目とする。

2 人間生活学部の授業科目とその単位数は、別表第1(1)②、別表第1(2)②、別表第4(1)から別表第4(3)及び別表第5(2)のとおりとする。

第11条の2 図書館情報学課程の授業科目とその単位数は、別表第11のとおりとする。

2 文学部の日本語教員養成課程の授業科目とその単位数は、別表第12のとおりとする。
(卒業研究)

第12条 卒業研究の審査に関する規程は別に定める。

第13条 削除

第14条 削除

第15条 削除

(一年間の授業期間)

第16条 一年間の授業を行う期間は、定期試験等の期間を含め、35週にわたることを原則とする。

(単位の算定基準)

第17条 各授業科目の単位数は、1単位の授業科目を45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とする。

(1) 講義及び演習については、15時間から30時間の授業をもって1単位とし、科目によってその基準は異なる。

(2) 実験、実習、実技については、30時間から45時間の授業をもって1単位とし、科目によってその基準は異なる。

2 前項各号の規定にかかわらず、卒業研究の授業科目については、学修の成果を評価し所定の単位を授与する。

第4章 履修方法及び卒業の要件

(履修方法)

第18条 本学卒業の認定を受けるためには、学生は別表第6(1)から別表第7(3)に定める科目及び単位を履修しなければならない。

2 履修に関する規程は、別に定める。

(単位の授与)

第 19 条 前条による必要単位修得の認定は、各授業科目の成績及び履修時数によって行う。

2 前項の認定に必要な授業科目の成績は試験によって定める。ただし、レポートその他の成績をもってこれに代えることができる。

3 授業科目の成績の評価は、A + (100～91 点)、A (90～80 点)、B (79～70 点)、C (69～60 点)、F (59 点以下) とし、A +、A、B 及び C を合格とする。

4 第 1 項の単位認定に必要な授業科目の履修時数については、その授業時数の 3 分の 2 以上であることを原則とする。

5 試験に関する規程は、別に定める。

(他の大学又は短期大学における授業科目の履修等)

第19条の 2 本学が教育上有益と認めたときは、他の大学又は短期大学との協議に基づき、学生に当該他の大学又は短期大学の授業科目を履修させることができる。

2 前項の規定により、学生が修得した単位は、60 単位を超えない範囲で本学において修得した単位と見なすことができる。

3 前 2 項の規定は、学生が海外留学協定校に留学する場合及び国内他大学との学生交流協定に基づき派遣される場合に準用する。

(大学以外の教育施設等における学修)

第19条の 3 本学は、教育上有益と認める場合は、学生が行う短期大学又は高等専門学校の専攻科における学修その他文部科学大臣が別に定める学修、海外単位認定指定校の語学センター等の学修を本学における授業科目の履修とみなし、本学の定めるところにより単位を与えることができる。

2 前項により与えることができる単位数は、前条第 2 項により本学において修得したものとみなす単位数と合わせて 60 単位を超えないものとする。

(入学前の既修得単位等の認定)

第19条の 4 本学が教育上有益と認めるときは、学生が本学に入学する前に大学又は短期大学において履修した授業科目について修得した単位 (科目等履修生として修得した単位を含む) を、本学における授業科目の履修により修得したものとみなすことができる。

2 前項により修得したものとみなし、与えることができる単位数は、編入学、転学等の場合を除き、本学において修得した単位以外のものについては、第 19 条の 2 第 2 項及び前条第 2 項により本学において修得したものとみなす単位数と合わせて 60 単位を超えないものとする。

(卒業の認定)

第 20 条 本学に 4 年以上在学し、第 18 条及び履修要項に定める授業科目及び単位を修

得した者には、教授会の具申を経て卒業を認定する。

(学位の授与)

第 21 条 本学を卒業した者には、卒業証書を授与するとともに学士の学位を授与する。

2 本学において授与する、学士の学位に付記する専門分野の名称は、次のとおりとする。

文 学 部	英語文化学科	学士 (文 学)
	日本語・日本文学科	学士 (文 学)
	文化総合学科	学士 (文 学)
人間生活学部	人間生活学科	学士 (人間生活学)
	食物栄養学科	学士 (食物栄養学)
	保 育 学 科	学士 (保 育 学)

(教育職員免許状授与の所要資格の取得)

第 22 条 教育職員の免許状授与の所要資格を取得しようとする者は、教育職員免許法並びに同法施行規則の定めるところに従って、本学が定めた所定の科目について必要な単位を修得しなければならない。教育職員の免許状取得に関する履修要項は別に定める。

2 前項に規定する所定の単位を修得した者が取得できる教育職員の免許状の種類と免許教科の種類は、別表第 8 のとおりとする。

(保育士の資格の取得)

第22条の 2 保育学科の学生で保育士の資格を取得しようとする者は、児童福祉法並びに同法施行規則の定めるところに従って、本学が定めた所定の科目について、必要な単位を修得しなければならない。

2 前項の資格を取得しようとする者が第 27 条による転入学または編入学をした者である場合については文部科学大臣の認可した大学でかつ指定保育士養成施設である大学で修得した授業科目を、30 単位を超えない範囲で当該教科科目に相当する本学における授業科目の履修により修得したものとみなすことができる。また、指定保育士養成施設以外の大学で修得した授業科目の場合は、本学で設定する教養科目、学校独自の科目に相当する授業科目について 30 単位を超えない範囲で修得したものとみなすことができる。

(司書又は司書教諭となる資格の取得)

第22条の 3 司書となる資格又は司書教諭となる資格を取得しようとする者のため、図書館情報学課程を置く。

2 前項の資格を取得しようとする者は、別表第 11 の(1)又は(2)に定める科目及び単位を修得しなければならない。

3 図書館情報学課程に関する事項は、別に定める。

(日本語教員養成課程)

第22条の 4 文学部に日本語教員養成課程を置く。

2 日本語教員養成課程を履修しようとする者は、別表第 12 に定める科目及び単位を修得しなければならない。

3 日本語教員養成課程に関する事項は、別に定める。

(社会福祉士国家試験受験資格の取得)

第22条の 5 人間生活学科の学生で社会福祉士国家試験受験資格を取得しようとする者は、社会福祉士及び介護福祉士法並びに社会福祉士介護福祉士養成施設指定規則等の定めるところに従って、本学が定めた所定の科目について、必要な単位を修得しなければならない。

2 前項に係る実習演習科目の履修方法については、別表第 13 のとおりとする。

(管理栄養士国家試験受験資格の取得)

第22条の 6 食物栄養学科の学生で管理栄養士国家試験受験資格を取得しようとする者は、栄養士法及び管理栄養士学校指定規則の定めるところに従って、本学が定めた所定の科目について、必要な単位を修得しなければならない。

2 前項に係る科目の履修方法については、別表第 14 のとおりとする。

第 5 章 入学、退学、休学、留学並びに転部、転科及び懲戒等

(入学の時期)

第 23 条 学生を入学させる時期は、毎学年の始めとする。

第 24 条 入学検定は、人物、学力及び身体について行う。

(入学資格)

第 25 条 本学に入学することができる者は、次の各号の一に該当する女性とする。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者
- (2) 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者（通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者を含む）
- (3) 外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- (5) 文部科学大臣の指定した者
- (6) 高等学校卒業程度認定試験規則により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）
- (7) その他本学において、相当の年令に達し高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

第 26 条 入学を志願する者は、次の各号の書類に、別表第 9 に定める検定料を添えて所

定の期日までに提出しなければならない。

(1) 入学願書

(2) 出身学校調査書

(転入学、編入学)

第 27 条 次の各号の一に該当する者については、特別の選考により入学を許可することがある。

(1) 他の大学から本学に転入学を希望する者

(2) 他の大学に 2 年以上在学した者または短期大学を卒業した者で本学の 3 年次に編入学を希望する者

第 28 条 前条第 1 号または第 2 号により本学に入学を許可された者の、入学前に履修して修得した単位（科目等履修生として修得した単位を含む。）について、その一部または全部を本学における授業科目の履修により修得したものとみなすことができる。

2 編入学及び転入学に関する規程は、別に定める。

(再入学)

第 29 条 本学を退学し、同一学科に再入学を希望する者がある場合は、特別の選考により再入学を許可することがある。

2 再入学に関する規程は、別に定める。

(転部、転科)

第29条の2 所属する学部の学科から他の学部の学科に転ずることを志願する者がいる場合は、選考の上当該教授会の具申を経て、転部を許可することがある。

2 所属する学部の学科から同一学部の他の学科に転ずることを志願する者がいる場合は、選考の上当該教授会の具申を経て、転科を許可することがある。

3 転部、転科に関する規程は、別に定める。

(入学手続)

第 30 条 入学を許可された者は、保証人連署の本学所定の誓約書に住民票記載事項証明書及び入学金その他所定の諸納付金を添えて、指定期日までに提出しなければならない。

(保証人)

第 31 条 保証人は、その学生の父母または独立の生計を営む成年者でなければならない。

第 32 条 保証人は、その学生の在学中、本人にかかるいっさいの事項につき、連帯の責任を負わなければならない。

第 33 条 保証人を不適当と認めた場合は、これを変更させることがある。

第 34 条 保証人が転籍、転居または改姓した場合は、その旨ただちに届け出なければならない。

第 35 条 保証人が死亡その他の事由でその責を尽くし得ない場合は、新たにその承継者

を定めて届け出なければならない。

(退学)

第 36 条 やむを得ない事由により退学しようとする者は、その事由を詳記した保証人連署の退学願を提出して許可を受けなければならない。

(休学)

第 37 条 病気またはやむを得ない事由により 2 か月以上引きつづき出席できない者は、医師の診断書を添え、または詳細に事由を具して、保証人連署の休学願を提出し、許可を得て休学することができる。休学期間は 4 年以内とし、第 5 条の在学期間に算入しない。

(復学)

第 38 条 病気その他の事由により休学中の者で、その事由が消滅して復学しようとする場合には、医師の診断書またはその理由書を添え、保証人連署の復学願を提出して許可を受けなければならない。

(留学)

第38条の 2 本学との間に協定を結んでいる外国及び国内の大学で授業科目の履修を希望する者がある場合は審査の上、それを許可することがある。

2 前項の留学の期間は 1 年以内とし、在学年数に通算する。

3 第 19 条の 2 の規定は、留学する場合に準用する。

4 留学に関する規程は、別に定める。

(除籍及び復籍)

第38条の 3 次の各号のいずれかに該当する場合は、教授会の具申を経て除籍とする。

(1) 第 5 条に定める在学年限を超えた者

(2) 第 37 条に規定する休学期間を超えなお修学できない者

(3) 正当の事由なくして授業料その他の納付金を、所定の期間に納入しない者

(4) 行方不明の者

2 前項第 3 号により除籍となった者が復籍を願い出たときは、当該教授会の具申を経て学長がこれを許可することがある。

3 復籍に関する規程は、別に定める。

(懲戒)

第 39 条 学則に違背し、あるいは学生の本分に反する行為のあった者は、懲戒処分とする。

第 40 条 懲戒は、譴責、停学及び退学の三種とし、次の各号の一に該当する者には、教授会の具申を経て学長が退学を命ずることがある。

(1) 性行不良にして改しゅんの見込がない者

- (2) 学業劣等にして成業の見込がない者
 - (3) 正当の事由なくして出席常でない者
 - (4) 学内の秩序を乱し、学生の本分に反する者
- 2 懲戒に関する取り扱いは、別に定める。

第 6 章 学 費

(授業料等)

第 41 条 学生は、別表第 10 に定める授業料その他の納付金を所定の期日に納入しなければならない。

(授業料等の免除)

第 42 条 学生の生活の実情と成績により、入学後の学費の全部または一部を免除し、または貸与することがある。

(実験実習費等)

第 43 条 実験、実習費等については、その実費を徴収する。

(休学・卒業延期者の授業料等)

第 44 条 休学期間中の授業料は徴収しない。ただし学期の中途において休学もしくは復学した者は、その全期間の授業料を徴収する。

2 卒業延期者の授業料その他の納付金は別に定める。

(授業料等の不返還)

第 45 条 いったん納入した授業料その他の納付金は、いっさい返還しない。

第 46 条 削除

第 7 章 職 員 組 織

(職員組織)

第 47 条 本学に、学長、副学長、教授、准教授、講師、助教、助手及び事務職員を置く。

第47条の2 学長は校務をつかさどり、所属職員を統督する。

2 副学長は、学長を助け、命を受けて校務をつかさどることができる。

第 48 条 学長及び副学長は学校法人藤学園の理事長が任免する。

第 49 条 教授、准教授、講師、助教及び助手は学長の上申に基づいて、学校法人藤学園の理事長が任免する。

第 50 条 本学の学部には学部長、学科に学科主任、教務部、学生部、入試部に部長及び図書館に図書館長を置く。

第 51 条 学部長、学科主任、教務部長、学生部長、入試部長及び図書館長は、学長が任免する。

第 52 条 本学に、顧問を置くことができる。

第 8 章 評議会及び教授会

(評議会)

第 53 条 本学に、評議会を置く。

2 評議会は、次に掲げる者をもって組織する。

- (1) 学長
- (2) 副学長
- (3) 各学部長、研究科長
- (4) 教務部長、学生部長、入試部長、図書館長
- (5) 各学科主任、各専攻主任
- (6) 各学部教授会から推薦を受けた各 3 名の教授
- (7) 事務局長

3 評議会は、学長が次に掲げる事項について決定を行なうに当たり意見を述べるものとする。

- (1) 文学部、人間生活学部及び人間生活学研究科間の連絡調整に関する事項
- (2) 教務部長、学生部長、入試部長、図書館長の選考に関する事項
- (3) 入学試験に関する事項
- (4) 自己点検・評価に関する事項
- (5) その他、大学の教育研究に関する重要な事項で、評議会の意見を聞くことが必要なものとして学長が定めるもの。

第 54 条 評議会の運営に関する事項は別に定める。

(教授会)

第 55 条 本学の学部教授会を置く。

2 教授会は、学長が次に掲げる事項について決定を行なうに当たり意見を述べるものとする。

- (1) 学生の入学、卒業
- (2) 学位の授与
- (3) 前各号に掲げるもののほか、教育研究に関する重要な事項で、教授会の意見を聞くことが必要なものとして学長が定めるもの。

3 教授会は、前項に規定するもののほか、学長がつかさどる教育研究に関する事項について審議し、及び学長の求めに応じ、意見を述べるができる。

第 56 条 教授会の組織及び運営に関する事項は、別に定める。

第 57 条 削除

第 9 章 委託学生、科目等履修生、聴講生、特別聴講学生、 交換留学生、交流学生及び外国人留学生

(委託学生)

第 58 条 官公庁、法人または外国政府から教育を委託された者を委託学生とする。

2 委託学生に関する事項については別に定める。

(科目等履修生)

第 59 条 本学の授業科目のうち、1 または複数の授業科目を履修する者を科目等履修生とする。

2 科目等履修生として履修を希望する者のある場合は、学生の履修に支障のない限り選考の上許可することがある。

3 科目等履修生には、試験の上合格者には、単位を与えるものとする。

4 科目等履修生に関する規程は、別に定める。

5 法令等により特別に開設した授業科目を受講する者も科目等履修生として前 2 項及び 3 項を適用することとし、当該科目の運営等については別に定める。

(聴講生)

第 60 条 本学の授業科目のうち、1 または複数の授業科目を聴講する者を聴講生とする。

2 聴講生として聴講を希望する者のある場合は、学生の履修に支障のない限り選考の上許可することがある。

3 聴講生に関する規程は、別に定める。

(特別聴講学生)

第60条の2 他の大学又は短期大学の学生で、本学において特定の授業科目を履修することを希望する者がある場合は、当該他大学との協議に基づき、特別聴講学生として履修を許可することがある。

2 特別聴講学生に関する規程は、別に定める。

(交換留学生)

第 61 条 本学との交換留学協定に基づき、外国の大学から派遣された学生を交換留学生とする。

2 交換留学生に関する規程は別に定める。

(交流学生)

第61条の2 本学と国内の他大学との学生交流協定に基づき、当該他大学から派遣された学生を交流学生とする。

2 交流学生に関する規程は別に定める。

第 62 条 委託学生、科目等履修生、聴講生、特別聴講学生、交換留学生、交流学生及び外国人留学生には、本学学生に関する諸規程を準用する。

(外国人留学生)

第 63 条 外国人にして入学を希望する者がある場合は、選考の上許可することがある。

2 前項に係わる外国人留学生に関する規程は、別に定める。

第 10 章 図 書 館

(図書館)

第 64 条 本学に図書館を設ける。

第 65 条 図書館に関する細則は別に定める。

附 則

本学則は、昭和 36 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

本学則は、昭和 38 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

本学則は、昭和 39 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

本学則は、昭和 46 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

本学則は、昭和 51 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

本学則は、昭和 53 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

本学則は、昭和 54 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

本学則は、昭和 55 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

本学則は、昭和 60 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

本学則は、昭和 62 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

本学則は、昭和 63 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

本学則は、平成元年 4 月 1 日から施行する。

附 則

本学則は、平成 2 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

本学則は、平成 3 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

本学則は、平成 3 年 10 月 16 日から施行する。

附 則

- 1 本学則は、平成 4 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 第 6 条の規定にかかわらず、平成 4 年度から平成 11 年度までの間の文学部の入学定員は、次の表の通りとする。

学 部	学 科	入 学 定 員
文 学 部	英 文 学 科	80 名
	国 文 学 科	80 名

- 3 第 6 条の規定にかかわらず、平成 4 年度から平成 6 年度までの間の人間生活学部の収容定員は、次の表の通りとする。

年度	学部 学科	人 間 生 活 学 部	
		人間生活学科	食物栄養学科
平 成 4 年 度		80 名	50 名
平 成 5 年 度		160 名	100 名
平 成 6 年 度		240 名	150 名

附 則

本学則は、平成 5 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

本学則は、平成 6 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

本学則は、平成 7 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

- 1 本学則は、平成 8 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 平成 8 年 3 月 31 日に在学する者にかかわる授業科目及び履修単位数については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則

- 1 本学則は、平成 9 年 4 月 1 日から施行する。

- 2 平成9年3月31日に在学する者にかかわる授業科目及び履修単位数については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。

科目	学部 学科	文 学 部		人間生活学部	
		英 文 学 科	国 文 学 科	人間生活学科	食物栄養学科
一 般 教 育 科 目		人文、社会及び自然の3分野に わたり、それぞれ2科目以上8 単位以上合計36単位以上		人文、社会及び自然の3分野の 選択科目の中から、それぞれ2 科目以上8単位以上、必修科目 を含め合計38単位以上	
外 国 語 科 目		独語・仏語の うち1外国語 8単位以上	英語・独語・仏語のうち1外国語 8単位以上		
保 健 体 育 科 目		講義及び実技各2単位計4単位			
専 門 教 育 科 目		76 単位以上		86 単位以上	
合 計		124 単位以上		136 単位以上	

附 則

本学則は、平成9年12月3日から施行する。

附 則

- 1 本学則は、平成10年4月1日から施行する。
- 2 平成10年3月31日に在学する者にかかわる授業科目及び履修単位数については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 3 平成10年3月31日に在学する者に係る保証人については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則

- 1 本学則は、平成12年4月1日から施行する。
- 2 第6条の規定にかかわらず、平成12年度から平成14年度までの間の文学部文化総合学科、人間生活学部食物栄養学科及び保育学科の収容定員は、次の表のとおりとする。

年度	学部 学科	文 学 部	人 間 生 活 学 部	
		文化総合学科	食物栄養学科	保 育 学 科
平成12年度		80名	230名	160名
平成13年度		160名	260名	320名
平成14年度		240名	290名	320名

- 3 平成12年3月31日に文学部英文学科、国文学科及び人間生活学部人間生活学科、食物栄養学科に在学する者にかかわる授業科目及び単位数については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則

本学則は、平成 13 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

本学則は、平成 13 年 8 月 1 日から施行する。

附 則

- 1 本学則は、平成 14 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 平成 14 年 3 月 31 日に人間生活学部人間生活学科、食物栄養学科、保育学科に在学する者にかかわる授業科目及び単位数については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則

本学則は、平成 14 年 12 月 7 日から施行する。

附 則

本学則は、平成 15 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

- 1 本学則は、2004 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 2004 年 3 月 31 日に在学する者にかかわる授業科目及び履修単位数については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則

- 1 本学則は、2005 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 2005 年 3 月 31 日に在学する者にかかわる授業科目及び履修単位数については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 3 別表第 5 の 2 に掲げる科目及び別表第 6 の教職に関する科目のうち、栄養教諭免許状を取得するための科目は 2004 年度入学生から適用する。ただし、2004 年度入学生については卒業要件には含まれない。

附 則

- 1 本学則は、2006 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 2006 年 3 月 31 日に在学する者にかかわる授業科目及び履修単位数については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則

本学則は、2007 年 1 月 1 日から施行する。

附 則

- 1 本学則は、2007 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 2007 年 3 月 31 日に在学する者にかかわる授業科目及び履修単位数については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則

- 1 本学則は、2008 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 2008 年 3 月 31 日に在学する者にかかわる別表第 7 及び別表第 8 を除く別表は、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 3 2008 年 3 月 31 日に人間生活学部食物栄養学科に在学する者にかかわる別表第 8 の 2 の表中、必修単位及び選択単位については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則

- 1 本学則は、2009 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 2009 年 3 月 31 日に在学する者にかかわる授業科目及び履修単位数については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 3 別表第 5 の 2 に掲げる科目のうち、フードスペシャリスト受験資格取得にかかわる「食品流通経済論」、「フードコーディネイト論」及び「フードスペシャリスト論」は、2008 年度以前に人間生活学部食物栄養学科に在学する者にも適用する。ただし、2008 年度以前入学生については卒業要件には含まれない。

附 則

- 1 本学則は、2010 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 2010 年 3 月 31 日に在学する者にかかわる授業科目及び履修単位数については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則

- 1 本学則は、2011 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 2011 年 3 月 31 日に在学する者にかかわる授業科目及び履修単位数については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則

- 1 本学則は、2012 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 2012 年 3 月 31 日に在学する者にかかわる授業科目及び履修単位数については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則

- 1 本学則は、2013 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 2013 年 3 月 31 日に在学する者にかかわる授業科目及び履修単位数については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 3 別表第 3 に掲げる科目のうち、「教職実践演習（中・高）」は、2009 年度以前に入学し文学部に在学する者の履修を認める。ただし、卒業要件には含まれない。
- 4 別表第 6 に掲げる科目のうち、「教職実践演習（中・高）」は、2009 年度以前に入学し

人間生活学部人間生活学科に在学する者、「教職実践演習（栄養教諭）」は、2009年度以前に入学し人間生活学部食物栄養学科に在学する者の履修を認める。ただし、卒業要件には含まれない。

附 則

- 1 本学則は、2014年4月1日から施行する。
- 2 2014年3月31日に在学する者にかかわる授業科目及び履修単位数については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則

- 1 本学則は、2015年4月1日から施行する。
- 2 2015年3月31日に在学する者にかかわる授業科目及び履修単位数については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則

- 1 本学則は、2016年4月1日から施行する。
- 2 2016年3月31日に在学する者にかかわる授業科目、成績評価及び履修単位数については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則

- 1 本学則は、2017年4月1日から施行する。
- 2 2017年3月31日に在学する者にかかわる授業科目及び履修単位数については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則

- 1 本学則は、2018年4月1日から施行する。
- 2 2018年3月31日に在学する者にかかわる授業科目及び履修単位数については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。

別表第1 大学共通科目

(1) 教養科目

① 文学部開講科目

区 分	授 業 科 目	開設 単位数	必修 単位数	選択 単位数	備 考
人間と宗教	キリスト教概論	2	2		6科目の中から1科目以上選択必修
	キリスト教と藤女子大学	2		2	
	キリスト教人間学A	2		2	
	キリスト教人間学B	2		2	
	聖書概論A	2		2	
	聖書概論B	2		2	
	宗教と文化	2		2	
ジェンダー・キャリア形成	女性とキャリアI	1	1	1	文学部学生のみ対象
	女性とキャリアII	1		2	
	女性と労働法	2		2	
	ジェンダー論	2		2	
	キャリアデザイン	2		2	
国際理解	文化人類学	2		2	
	異文化コミュニケーション	2		2	
	国際関係論	2		2	
	国際理解教育	2		2	
社会と文化	経済社会学	2		2	
	社会心理学	2		2	
	日本国憲	2		2	
	政治学	2		2	
	音楽学	2		2	
	美術学	2		2	
	日本語学	2		2	
	英語学	2		2	
	アジア学	2		2	
	言語学	2		2	
歴史・思想	西洋史A	2		2	
	日本史A	2		2	
	西洋史B	2		2	
	日本史B	2		2	
	西洋哲学	2		2	
	日本哲学	2		2	
自然・科学	環境科学	2		2	
	自然と科学	2		2	
	生命科学	2		2	
	数学	2		2	
	物理学	2		2	
健康	ライフステージ栄養学	2		2	
	健康の科学	2		2	
	運動の科学	2		2	
	運動の実践A	1		1	
	運動の実践B	1		1	

区 分	授 業 科 目	開設 単位数	必修 単位数	選択 単位数	備 考
リ テ ラ シ ー	文 章 表 現	2		2	
	統 計 学	2		2	
	情 報 処 理 の 基 礎	1		1	
	情 報 リ テ ラ シ ー A	2		2	
	情 報 リ テ ラ シ ー B	2		2	

② 人間生活学部開講科目

区 分	授 業 科 目	開設 単位数	必修 単位数	選択 単位数	備 考
キ リ ス ト 教 学 概 論 学 (新約) 学 (旧約)	キ リ ス ト 教 学 概 論	2	2		人間生活学部のみ必修
	聖 書 学	2	2		
	聖 書 学 (新約)	2		2	
	聖 書 学 (旧約)	2		2	
キャリア形成	女 性 と キ ャ リ ア	1	1		
情報	情 報 処 理	2	2		人間生活学部のみ必修
運 動	運 動 の 実 践 A	1	1		} 人間生活学部のみ } 必修
	運 動 の 実 践 B	1	1		
自 然 ・ 科 学	生 物 科 学 A	2		2	
	生 物 科 学 B	2		2	
	生 物 科 学 A	2		2	
科 学 と 人 間 生 活	人 間 学 概 論	2	2		人間生活学部のみ必修
	人 心 理 学	2		2	
	数 統 計 学	2		2	
	環 境 計 画 学	2		2	
	寒 冷 地 生 活 文 化	2		2	
		2		2	
社 会 と 文 化	哲 倫 理 学	2		2	
	本 国 憲 法 学	2		2	
	日 本 国 憲 法 学	2		2	
	法 民 法 学	2		2	
	経 済 学	2		2	
	社 会 学	2		2	
	文 学 A	2		2	
	文 学 B	2		2	
	文 芸 学	2		2	
	文 芸 学	2		2	
	文 化 人 類 学	2		2	
	日 本 史 概 論	2		2	
	外 国 史	2		2	
	国 際 理 解 教 育	2		2	
	異 文 化 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン	2		2	
計		154	14	140	

〈第10・11条関係〉

(2) 外国語科目

① 文学部開講科目

区 分	授 業 科 目	開設 単位数	必修 単位数	選択 単位数	備 考
英語	基礎・アカデミック関連科目群	Academic Communication I	1	1	日本語・日本文学科、文化総合学科
		Academic Communication II	1	1	
		Essential Vocabulary & Grammar	1	1	
		Interactive English A	1	1	
		Interactive English B	1	1	
		Academic Reading I	1	1	
		Academic Reading II	1	1	
		Academic Listening & Note-taking	1	1	
		Academic Speaking & Discussion	1	1	
		Academic Vocabulary Development I	1	1	
		Academic Vocabulary Development II	1	1	
		Grammar for Communication I	1	1	
		Pronunciation for Communication	1	1	
	応用・留学関連科目群	Academic Skills & Strategies	1	1	
		CLIL English A	1	1	
		CLIL English B	1	1	
		CLIL English C	1	1	
		CLIL English D	1	1	
		Skills for the TOEFL I	1	1	
		Skills for the TOEFL II	1	1	
		Skills for IELTS I	1	1	
		Skills for IELTS II	1	1	
		留 学 事 前 セ ミ ナ ー	1	1	
		留 学 事 後 セ ミ ナ ー	1	1	
	実践・キャリア関連科目群	Practical English A	1	1	
		Practical English B	1	1	
		Practical English C	1	1	
		Practical English D	1	1	
		TOEIC Starter A	1	1	
		TOEIC Starter B	1	1	
		TOEIC Intermediate A	1	1	
		TOEIC Intermediate B	1	1	
		TOEIC Advanced A	1	1	
		TOEIC Advanced B	1	1	
		English for Global Communication A	1	1	
		English for Global Communication B	1	1	
		English for Global Communication C	1	1	
		English for Global Communication D	1	1	
		Writing for Career Success	1	1	
	ドイツ語	初 級 ド イ ツ 語 A I	1	1	
		初 級 ド イ ツ 語 A II	1	1	
		初 級 ド イ ツ 語 B I	1	1	
		初 級 ド イ ツ 語 B II	1	1	

区 分	授 業 科 目	開設 単位数	必修 単位数	選択 単位数	備 考
ドイツ語	中 級 ド イ ツ 語 A I	1		1	
	中 級 ド イ ツ 語 A II	1		1	
	中 級 ド イ ツ 語 B I	1		1	
	中 級 ド イ ツ 語 B II	1		1	
	上 級 ド イ ツ 語 I	1		1	
	上 級 ド イ ツ 語 II	1		1	
フランス語	初 級 フ ラ ン ス 語 A I	1		1	
	初 級 フ ラ ン ス 語 A II	1		1	
	初 級 フ ラ ン ス 語 B I	1		1	
	初 級 フ ラ ン ス 語 B II	1		1	
	中 級 フ ラ ン ス 語 A I	1		1	
	中 級 フ ラ ン ス 語 A II	1		1	
	中 級 フ ラ ン ス 語 B I	1		1	
	中 級 フ ラ ン ス 語 B II	1		1	
	上 級 フ ラ ン ス 語 I	1		1	
	上 級 フ ラ ン ス 語 II	1		1	
中国語	初 級 中 国 語 A I	1		1	
	初 級 中 国 語 A II	1		1	
	初 級 中 国 語 B I	1		1	
	初 級 中 国 語 B II	1		1	
	中 級 中 国 語 A I	1		1	
	中 級 中 国 語 A II	1		1	
	中 級 中 国 語 B I	1		1	
	中 級 中 国 語 B II	1		1	
	上 級 中 国 語 I	1		1	
	上 級 中 国 語 II	1		1	
	中 国 語 実 践 演 習 A	2		2	
	中 国 語 実 践 演 習 B	2		2	
	中 国 語 文 献 読 解 演 習 A	2		2	
	中 国 語 文 献 読 解 演 習 B	2		2	
韓国語	初 級 韓 国 語 A I	1		1	
	初 級 韓 国 語 A II	1		1	
	初 級 韓 国 語 B I	1		1	
	初 級 韓 国 語 B II	1		1	
	中 級 韓 国 語 A I	1		1	
	中 級 韓 国 語 A II	1		1	
	中 級 韓 国 語 B I	1		1	
	中 級 韓 国 語 B II	1		1	
	上 級 韓 国 語 I	1		1	
	上 級 韓 国 語 II	1		1	
	韓 国 語 実 践 演 習 A	2		2	
	韓 国 語 実 践 演 習 B	2		2	
	韓 国 語 文 献 読 解 演 習 A	2		2	
	韓 国 語 文 献 読 解 演 習 B	2		2	

区 分	授 業 科 目	開設 単位数	必修 単位数	選択 単位数	備 考
海外語学研修	海外語学研修 A	2		2	
	海外語学研修 B	2		2	
	海外語学研修 C	2		2	
	海外語学研修 D	1		1	
	海外語学研修 E	1		1	
	海外語学研修 F	1		1	
留学生日本語科目	日本語（口頭表現Ⅰ）	2		2	} 留学生対象
	日本語（口頭表現Ⅱ）	2		2	
	日本語（読解）	1		1	
	日本語（文章表現Ⅰ）	1		1	
	日本語（文章表現Ⅱ）	1		1	
	日本語（総合A）	1		1	
	日本語（総合B）	1		1	
計		113		113	

〈第 10 条関係〉

② 人間生活学部開講科目

授 業 科 目	開設単位数	必修単位数	選択単位数	備 考
Academic Communication I	1	1		
Academic Communication II	1	1		
Essential Vocabulary & Grammar	1		1	
Interactive English A	1		1	
Interactive English B	1		1	
Practical English A	1		1	
Practical English B	1		1	
Academic listening & Note-taking	1		1	
Academic Speaking & Discussion	1		1	
Academic Reading I	1		1	
Academic Reading II	1		1	
Skills for the TOEFL I	1		1	
Skills for the TOEFL II	1		1	
English for Global Communication	1		1	
CLIL English	1		1	
初 級 ド イ ツ 語 I	1		1	
初 級 ド イ ツ 語 II	1		1	
中 級 ド イ ツ 語 I	1		1	
中 級 ド イ ツ 語 II	1		1	
ド イ ツ 語 演 習 I	1		1	
ド イ ツ 語 演 習 II	1		1	
上 級 ド イ ツ 語 I	1		1	
上 級 ド イ ツ 語 II	1		1	
初 級 フ ラ ン ス 語 I	1		1	
初 級 フ ラ ン ス 語 II	1		1	
中 級 フ ラ ン ス 語 I	1		1	
中 級 フ ラ ン ス 語 II	1		1	
フ ラ ン ス 語 演 習 I	1		1	
フ ラ ン ス 語 演 習 II	1		1	
上 級 フ ラ ン ス 語 I	1		1	
上 級 フ ラ ン ス 語 II	1		1	
初 級 中 国 語 I	1		1	
初 級 中 国 語 II	1		1	
中 級 中 国 語 I	1		1	
中 級 中 国 語 II	1		1	
中 国 語 演 習 I	1		1	
中 国 語 演 習 II	1		1	
上 級 中 国 語 I	1		1	
上 級 中 国 語 II	1		1	
中 国 語 実 践 演 習 A	2		2	

授 業 科 目	開設単位数	必修単位数	選択単位数	備 考
中 国 語 実 践 演 習 B	2		2	
初 級 韓 国 語 I	1		1	
初 級 韓 国 語 II	1		1	
中 級 韓 国 語 I	1		1	
中 級 韓 国 語 II	1		1	
韓 国 語 演 習 I	1		1	
韓 国 語 演 習 II	1		1	
上 級 韓 国 語 I	1		1	
上 級 韓 国 語 II	1		1	
韓 国 語 実 践 演 習 A	2		2	
韓 国 語 実 践 演 習 B	2		2	
海 外 語 学 研 修 A	2		2	
海 外 語 学 研 修 B	2		2	
海 外 語 学 研 修 C	2		2	
海 外 語 学 研 修 D	1		1	
海 外 語 学 研 修 E	1		1	
海 外 語 学 研 修 F	1		1	
計	64	2	62	

〈第 11 条関係〉

別表第2 文学部オープン科目

専修	区分	授 業 科 目	開設単位数	必修単位数	選択単位数
キリスト教学専修	講義科目	キ リ ス ト 教 学 特 殊 講 義 a	2		2
		キ リ ス ト 教 学 特 殊 講 義 b	2		2
		キ リ ス ト 教 学 特 殊 講 義 c	2		2
		キ リ ス ト 教 学 特 殊 講 義 d	2		2
	演習科目	キ リ ス ト 教 学 演 習 a	2		2
		キ リ ス ト 教 学 演 習 b	2		2
		キ リ ス ト 教 学 演 習 c	2		2
		キ リ ス ト 教 学 演 習 d	2		2
	卒業研究 関連科目	卒 業 研 究 演 習	4		4
		卒 業 研 究	4		4
計			24		24

(第10条関係)

別表第3 文学部 学科専門科目

(1) 英語文化学科

専修	区分	授 業 科 目	開設単位数	必修単位数	選択単位数
共通	学科基礎科目	Grammar I	0.5	0.5	
		Grammar II	0.5	0.5	
		Grammar III	0.5	0.5	
		Grammar IV	0.5	0.5	
		Writing I	0.5	0.5	
		Writing II	0.5	0.5	
		The Art of Writing I	1	1	
		The Art of Writing II	1	1	
		Oral English I a	1	1	
		Oral English I b	1	1	
		Oral English II a	1	1	
		Oral English II b	1	1	
		Oral English III	1	1	
		Oral English IV	1	1	
		Reading I	1	1	
		Reading II	1	1	
		Reading III	1	1	
		Reading IV	1	1	
		Voice & Articulation I	0.5	0.5	
		Voice & Articulation II	0.5	0.5	
		Vocabulary Building I	0.5	0.5	
		Vocabulary Building II	0.5	0.5	
		Strategies for Listening I	0.5	0.5	
		Strategies for Listening II	0.5	0.5	
文学・文化専修	専門講読科目	文 学 ・ 文 化 講 読 A - a	1		1
		文 学 ・ 文 化 講 読 A - b	1		1
		文 学 ・ 文 化 講 読 B - a	1		1
		文 学 ・ 文 化 講 読 B - b	1		1
		文 学 ・ 文 化 講 読 C - a	1		1
		文 学 ・ 文 化 講 読 C - b	1		1
		文 学 ・ 文 化 講 読 D - a	1		1
		文 学 ・ 文 化 講 読 D - b	1		1
言語・コミュニケーション専修		言語・コミュニケーション講読A-a	1		1
		言語・コミュニケーション講読A-b	1		1
		言語・コミュニケーション講読B-a	1		1
		言語・コミュニケーション講読B-b	1		1
		言語・コミュニケーション講読C-a	1		1
		言語・コミュニケーション講読C-b	1		1
		言語・コミュニケーション講読D-a	1		1
		言語・コミュニケーション講読D-b	1		1

専修	区分	授 業 科 目	開設単位数	必修単位数	選択単位数
共通	専門講読科目	時 事 英 語 講 読 a	1		1
		時 事 英 語 講 読 b	1		1
		Advanced Reading A	1		1
		Advanced Reading B	1		1
		Advanced Reading C	1		1
		Advanced Reading D	1		1
文学・文化専修	基礎演習科目	文 学 ・ 文 化 基 礎 演 習 A	2		2
		文 学 ・ 文 化 基 礎 演 習 B	2		2
		文 学 ・ 文 化 基 礎 演 習 C	2		2
		文 学 ・ 文 化 基 礎 演 習 D	2		2
		文 学 ・ 文 化 基 礎 演 習 E	2		2
言語・コミュニケーション専修		言語・コミュニケーション基礎演習A	2		2
		言語・コミュニケーション基礎演習B	2		2
		言語・コミュニケーション基礎演習C	2		2
		言語・コミュニケーション基礎演習D	2		2
		言語・コミュニケーション基礎演習E	2		2
文学・文化専修		講義科目	英 文 学 史 a	2	
	英 文 学 史 b		2		2
	米 文 学 史 a		2		2
	米 文 学 史 b		2		2
	英 語 圏 文 学 研 究 a		2		2
	英 語 圏 文 学 研 究 b		2		2
	英 語 圏 文 学 概 論 a		2		2
	英 語 圏 文 学 概 論 b		2		2
	英 語 圏 文 学 講 義 A		2		2
	英 語 圏 文 学 講 義 B		2		2
	英 語 圏 文 学 講 義 C		2		2
	英 語 圏 文 化 概 論 a		2		2
	英 語 圏 文 化 概 論 b		2		2
	英 語 圏 文 化 研 究 a		2		2
	英 語 圏 文 化 研 究 b		2		2
	英 語 圏 文 化 講 義 A		2		2
	英 語 圏 文 化 講 義 B		2		2
	英 語 圏 文 化 講 義 C		2		2
言語・コミュニケーション専修	英 語 学 概 論 a		2		2
	英 語 学 概 論 b		2		2
	英 言 語 学 概 論 a		2		2
	英 言 語 学 概 論 b		2		2
	英 語 史 a		2		2
	英 語 史 b		2		2
	英 語 学 研 究 a		2		2
	英 語 学 研 究 b		2		2

専修	区分		授 業 科 目							開設単位数	必修単位数	選択単位数
言語・コミュニケーション専修	講義科目		コミュニケーション論 a	2		2						
			コミュニケーション概論 b	2		2						
			コミュニケーション研究 a	2		2						
			コミュニケーション研究 b	2		2						
			英語学 A	2		2						
			英語学 B	2		2						
			英語学 A	2		2						
共通			英語学 B	2		2						
			英語学 B	2		2						
			英語学 C	2		2						
			英語学 D	2		2						
			英語学 E	2		2						
			英語学 F	2		2						
			英語学 a	2		2						
共通	翻訳・通訳		翻訳入門 a	1		1						
			翻訳入門 b	1		1						
			翻訳入門 B a	1		1						
			翻訳入門 B b	1		1						
			翻訳入門 A a	1		1						
			翻訳入門 A b	1		1						
			翻訳入門 B a	1		1						
			翻訳入門 B b	1		1						
			児童英語	児童英語入門 a	2		2					
				児童英語入門 b	1		1					
				児童英語入門 I	1		1					
				児童英語入門 II	1		1					
				児童英語実習 a	1		1					
				児童英語実習 b	1		1					
	児童英語実習 c	1			1							
	児童英語実習 d	1			1							
	児童英語実習 e	1			1							
	児童英語実習 f	1			1							
	イングリッシュ・スキルズ	English Discussion & Presentation a		1		1						
		English Discussion & Presentation b		1		1						
		English Discussion & Presentation c		1		1						
		English Discussion & Presentation d		1		1						
		English Discussion & Presentation e	1		1							
		English Discussion & Presentation f	1		1							
		English Discussion & Presentation g	1		1							
		English Discussion & Presentation h	1		1							
		English Discussion & Presentation i	1		1							
		English Discussion & Presentation j	1		1							
English Discussion & Presentation k		1		1								
English Discussion & Presentation l		1		1								

専修	区分	授 業 科 目	開設単位数	必修単位数	選択単位数
文学・文化専修	演習科目	文学・文化演習 A - a	2		2
		文学・文化演習 A - b	2		2
		文学・文化演習 A - c	2		2
		文学・文化演習 A - d	2		2
		文学・文化演習 B - a	2		2
		文学・文化演習 B - b	2		2
		文学・文化演習 B - c	2		2
		文学・文化演習 B - d	2		2
		文学・文化演習 C - a	2		2
		文学・文化演習 C - b	2		2
		文学・文化演習 C - c	2		2
		文学・文化演習 C - d	2		2
		文学・文化演習 D - a	2		2
		文学・文化演習 D - b	2		2
		文学・文化演習 D - c	2		2
		文学・文化演習 D - d	2		2
		文学・文化演習 E - a	2		2
		文学・文化演習 E - b	2		2
		文学・文化演習 E - c	2		2
		文学・文化演習 E - d	2		2
言語・コミュニケーション専修		言語・コミュニケーション演習 A - a	2		2
		言語・コミュニケーション演習 A - b	2		2
		言語・コミュニケーション演習 A - c	2		2
		言語・コミュニケーション演習 A - d	2		2
		言語・コミュニケーション演習 B - a	2		2
		言語・コミュニケーション演習 B - b	2		2
		言語・コミュニケーション演習 B - c	2		2
		言語・コミュニケーション演習 B - d	2		2
		言語・コミュニケーション演習 C - a	2		2
		言語・コミュニケーション演習 C - b	2		2
		言語・コミュニケーション演習 C - c	2		2
		言語・コミュニケーション演習 C - d	2		2
		言語・コミュニケーション演習 D - a	2		2
		言語・コミュニケーション演習 D - b	2		2
		言語・コミュニケーション演習 D - c	2		2
		言語・コミュニケーション演習 D - d	2		2
		言語・コミュニケーション演習 E - a	2		2
		言語・コミュニケーション演習 E - b	2		2
言語・コミュニケーション演習 E - c	2		2		
言語・コミュニケーション演習 E - d	2		2		
共通	卒業研究 関連科目	Academic Writing I	1	1	
		Academic Writing II	1	1	
		Advanced Writing a	1		1
		Advanced Writing b	1		1
		卒業研究演習	4	4	
		卒業研究	4	4	
計			270	28	242

〈第 10 条関係〉

(2) 日本語・日本文学科

専修	区分	授 業 科 目						開設単位数	必修単位数	選択単位数
共通	基礎講義科目Ⅰ	日語	本語	学学	A A	- -	a b	2		2
		日日	本本	学学	学学	学学	B C	2		2
		日日	本本	語語	語語	学学	A B	2		2
		古古	典典	文文	文文	学学	B C	2		2
		古古	典典	文文	文文	学学	A B	2		2
		近近	現現	代代	文文	学学	A B	2		2
		近近	現現	代代	文文	学学	B C	2		2
		日日	本本	文文	文文	化化	A B	2		2
		日日	本本	文文	文文	化化	C D	2		2
		日日	本本	文文	文文	化化	D E	2		2
		漢漢	文文	学学	学学		a b	2		2
		漢漢	文文	学学	学学		a b	2		2
	基礎講義科目Ⅱ	日日	本本	語語	表表	現現	A A	2		2
		日日	本本	語語	表表	現現	B B	2		2
		日日	本本	語語	表表	現現	B B	2		2
		日日	本本	語語	文文	学学	概概	論論		2
		日日	本本	語語	文文	学学	概概	論論		2
		古古	本本	文文	文文	学学	概概	論論		2
日本語・日本文学専修	講義科目	日日	本本	語語	学学	研研	A A	2		2
		日日	本本	語語	学学	研研	A A	2		2
		日日	本本	語語	学学	研研	B B	2		2
		日日	本本	語語	学学	研研	B B	2		2
		日日	本本	語語	学学	研研	C C	2		2
		日日	本本	語語	学学	研研	C C	2		2
		日日	本本	語語	学学	研研	D D	2		2
		日日	本本	語語	学学	研研	D D	2		2
		日日	本本	語語	学学	研研	E E	2		2
		日日	本本	語語	学学	研研	E E	2		2
		古古	典典	文文	学学	研研	A A	2		2
		古古	典典	文文	学学	研研	A A	2		2
		古古	典典	文文	学学	研研	B B	2		2
		古古	典典	文文	学学	研研	B B	2		2
		古古	典典	文文	学学	研研	C C	2		2
		古古	典典	文文	学学	研研	C C	2		2
		古古	典典	文文	学学	研研	D D	2		2
		古古	典典	文文	学学	研研	D D	2		2
		古古	典典	文文	学学	研研	E E	2		2
		古古	典典	文文	学学	研研	E E	2		2
		古古	典典	文文	学学	研研	E E	2		2
		古古	典典	文文	学学	研研	E E	2		2
		古古	典典	文文	学学	研研	E E	2		2
		古古	典典	文文	学学	研研	E E	2		2

専修	区分	授 業 科 目	開設単位数	必修単位数	選択単位数
日本語・日本文学専修		近現代文学研究 A - a	2		2
		近現代文学研究 A - b	2		2
		近現代文学研究 B - a	2		2
		近現代文学研究 B - b	2		2
		近現代文学研究 C - a	2		2
		近現代文学研究 C - b	2		2
		近現代文学研究 D - a	2		2
		近現代文学研究 D - b	2		2
日本文化専修	講義科目	日本思想史 I	2		2
		日本思想史 II	2		2
		日本文化論 A - a	2		2
		日本文化論 A - b	2		2
		日本文化論 B - a	2		2
		日本文化論 B - b	2		2
		日本文化論 C - a	2		2
		日本文化論 C - b	2		2
		日本文化論 D - a	2		2
		日本文化論 D - b	2		2
		日本文化論 E - a	2		2
		日本文化論 E - b	2		2
		日本文化論 F - a	2		2
		日本文化論 F - b	2		2
		日本文化とアジア A - a	2		2
		日本文化とアジア A - b	2		2
		日本文化とアジア B - a	2		2
		日本文化とアジア B - b	2		2
		日本文化とアジア C - a	2		2
		日本文化とアジア C - b	2		2
		日本文化とアジア D - a	2		2
		日本文化とアジア D - b	2		2
		日本文化と女性 A	2		2
		日本文化と女性 B	2		2
共通		特殊講義 a	2		2
		特殊講義 b	2		2
		特殊講義 c	2		2
日本文化専修	書道科目	書道 I	2		2
		書道 II	2		2
		書道 III	2		2
		書道 IV	2		2
		書道史 a	2		2
		書道史 b	2		2
		書道鑑賞 a	2		2
		書道鑑賞 b	2		2

専修	区分	授 業 科 目										開設単位数	必修単位数	選択単位数
共通		日 本 語 学 演 習 I A	4		4									
		日 本 語 学 演 習 I B	4		4									
		古 典 文 学 演 習 I A	4		4									
		古 典 文 学 演 習 I B	4		4									
		古 典 文 学 演 習 I C	4		4									
		近 現 代 文 学 演 習 I A	4		4									
		近 現 代 文 学 演 習 I B	4		4									
		日 本 文 化 論 演 習 I A	4		4									
		日 本 文 化 論 演 習 I B	4		4									
日本語・日本文学専修	演習科目	日 本 語 学 演 習 II A - a	4		4									
		日 本 語 学 演 習 II A - b	4		4									
		日 本 語 学 演 習 II B - a	4		4									
		日 本 語 学 演 習 II B - b	4		4									
		古 典 文 学 演 習 II A - a	4		4									
		古 典 文 学 演 習 II A - b	4		4									
		古 典 文 学 演 習 II B - a	4		4									
		古 典 文 学 演 習 II B - b	4		4									
		古 典 文 学 演 習 II C - a	4		4									
		古 典 文 学 演 習 II C - b	4		4									
		近 現 代 文 学 演 習 II A - a	4		4									
		近 現 代 文 学 演 習 II A - b	4		4									
		近 現 代 文 学 演 習 II B - a	4		4									
		近 現 代 文 学 演 習 II B - b	4		4									
日本文化専修		日 本 文 化 論 演 習 II A - a	4		4									
		日 本 文 化 論 演 習 II A - b	4		4									
		日 本 文 化 論 演 習 II B - a	4		4									
		日 本 文 化 論 演 習 II B - b	4		4									
		日 本 文 化 論 演 習 II C - a	4		4									
		日 本 文 化 論 演 習 II C - b	4		4									
共通	卒業研究 関連科目	卒 業 研 究 ゼ ミ I	4		4									
		卒 業 研 究 ゼ ミ II	4	4										
		卒 業 研 究 ゼ ミ 究	4	4										
学科共通プログラム科目		国 語 教 員 採 用 試 験 研 究	2		2									
		国 語 教 員 採 用 書 道	2		2									
		実 用 教 員 採 用 書 道	1		1									
		ア ジ ア と 日 本	2		2									
		文 献 資 料 論	2		2									
		論 文 読 解	2		2									
		実 践 日 本 語 表 現	2		2									
		コミュニケーションとプレゼンテーションa	2		2									
コミュニケーションとプレゼンテーションb	2		2											
計			327	8	319									

〈第10条関係〉

(3) 文化総合学科

専修	区分	授 業 科 目	開設単位数	必修単位数	選択単位数
現代社会専修	文化総合学科基礎演習	「現代社会」基礎演習 A	2		2
		「現代社会」基礎演習 B	2		2
		「現代社会」基礎演習 C	2		2
		「現代社会」基礎演習 D	2		2
		「現代社会」基礎演習 E	2		2
歴史・思想専修		「歴史・思想」基礎演習 A	2		2
		「歴史・思想」基礎演習 B	2		2
		「歴史・思想」基礎演習 C	2		2
		「歴史・思想」基礎演習 D	2		2
		「歴史・思想」基礎演習 E	2		2
現代社会専修	講義科目	文化人類学入門	2		2
		異文化コミュニケーション論入門	2		2
		政治学(国際政治学)入門	2		2
		国際関係論入門	2		2
		基礎法学 A(憲法)	2		2
		基礎法学 B - a(民法)	2		2
		基礎法学 B - b(民法)	2		2
		基礎法学 C - a(国際関係法)	2		2
		基礎法学 C - b(国際関係法)	2		2
		経済学入門(国際経済学を含む)	2		2
		社会学入門	2		2
		心理学入門	2		2
		統計学入門(確率論を含む)	2		2
		イギリス文化論	2		2
		アメリカ文化論	2		2
		フランス文化論	2		2
		ドイツ文化論	2		2
		中国文化論 a	2		2
		中国文化論 b	2		2
		韓国文化論 a	2		2
		韓国文化論 b	2		2
		文化人類学特講 a	2		2
		文化人類学特講 b	2		2
		文化人類学特講 c	2		2
		文化人類学特講 d	2		2
		異文化コミュニケーション論特講 a	2		2
		異文化コミュニケーション論特講 b	2		2
		異文化コミュニケーション論特講 c	2		2
		異文化コミュニケーション論特講 d	2		2
		English for Global Competency a	2		2
		English for Global Competency b	2		2
		English for Global Competency c	2		2
		English for Global Competency d	2		2

専修	区分	授 業 科 目	開設単位数	必修単位数	選択単位数
現代社会専修	講義科目	国際関係論特講 A - a	2		2
		国際関係論特講 A - b	2		2
		国際関係論特講 A - c	2		2
		国際関係論特講 A - d	2		2
		国際関係論特講 B - a	2		2
		国際関係論特講 B - b	2		2
		法学特講A-a (コミュニケーションと法)	2		2
		法学特講A-b (コミュニケーションと法)	2		2
		法 学 特 講 B - a (比較政治制度)	2		2
		法 学 特 講 B - b (比較政治制度)	2		2
		法 学 特 講 C - a (法女性学)	2		2
		法 学 特 講 C - b (法女性学)	2		2
		女 性 論 a	2		2
		女 性 論 b	2		2
		音 楽 社 会 学 a	2		2
		音 楽 社 会 学 b	2		2
		心 理 学 特 講 A - a	2		2
		心 理 学 特 講 A - b	2		2
		心 理 学 特 講 A - c	2		2
		心 理 学 特 講 A - d	2		2
		心 理 学 特 講 B - a	2		2
		心 理 学 特 講 B - b	2		2
		心 理 学 文 献 講 読 a	2		2
		心 理 学 文 献 講 読 b	2		2
歴史・思想専修	講義科目	西 洋 史 入 門	2		2
		日 本 史 入 門 A (概論)	2		2
		日 本 史 入 門 B (概論)	2		2
		東 洋 史 入 門 a	2		2
		東 洋 史 入 門 b	2		2
		地 理 学 基 礎 論 (自然地理学を含む)	2		2
		人 文 地 理 学	2		2
		地 誌 学	2		2
		哲 学 入 門	2		2
		倫 理 学 入 門	2		2
		ラ テ ン 語 I - a	2		2
		ラ テ ン 語 I - b	2		2
		西 洋 史 特 講 A - a	2		2
		西 洋 史 特 講 A - b	2		2
		西 洋 史 特 講 A - c	2		2
		西 洋 史 特 講 B - a	2		2
		西 洋 史 特 講 B - b	2		2
		西 洋 史 特 講 C - a	2		2
		西 洋 史 特 講 C - b	2		2
		西 洋 史 特 講 D - a	2		2
		西 洋 史 特 講 D - b	2		2

専修	区分	授 業 科 目	開設単位数	必修単位数	選択単位数
歴史・思想専修	講義科目	西洋史文献講読 a	2		2
		西洋史文献講読 b	2		2
		西洋史文献講読 c	2		2
		西洋史文献講読 d	2		2
		イギリス文化史	2		2
		アメリカ文化史	2		2
		フランス文化史	2		2
		ドイツ文化史	2		2
		キリスト教文化論 a	2		2
		キリスト教文化論 b	2		2
		考古学	2		2
		日本史特講 A - a (学説史)	2		2
		日本史特講 A - b	2		2
		日本史特講 A - c	2		2
		日本史特講 B - a (学説史)	2		2
		日本史特講 B - b	2		2
		日本史特講 B - c	2		2
		日本史特講 C - a	2		2
		日本史特講 C - b	2		2
		日本史特講 D	2		2
		歴史資料論 A	2		2
		歴史資料論 B	2		2
		歴史資料論 C	2		2
		歴史資料論 D	2		2
		東洋史特講 a	2		2
		東洋史特講 b	2		2
		古代・中世哲学史	2		2
		近世・近代哲学史	2		2
		現代哲学史	2		2
		哲学特講 A - a	2		2
		哲学特講 A - b	2		2
		哲学特講 A - c	2		2
		哲学特講 A - d	2		2
		哲学特講 B - a	2		2
		哲学特講 B - b	2		2
		哲学特講 B - c	2		2
		哲学特講 B - d	2		2
		倫理特講 A - a	2		2
		倫理特講 A - b	2		2
		倫理特講 A - c	2		2
		倫理特講 A - d	2		2
		倫理特講 B - a	2		2
		倫理特講 B - b	2		2
		倫理特講 B - c	2		2
		倫理特講 B - d	2		2

専修	区分	授 業 科 目							開設単位数	必修単位数	選択単位数							
歴 史 ・ 思 想 専 修	講義科目	ラ	テ	ン	語	Ⅱ	ー	a	2		2							
		ラ	テ	ン	語	Ⅱ	ー	b	2		2							
		古	典	ギ	リ	シ	ア	語	a	2	2							
		古	典	ギ	リ	シ	ア	語	b	2	2							
		身		体		表		現	論	2	2							
		造		形		美		術	論	2	2							
		映		像		表		現	論	2	2							
共 通		文	総	特	殊	講	義	a	2		2							
		文	総	特	殊	講	義	b	2		2							
		文	総	特	殊	講	義	c	2		2							
		文	総	特	殊	講	義	d	2		2							
現 代 社 会 専 修		演 習	異文化	コ	ミ	ニ	ケ	ー	シ	ョ	ン	論	演	習	a	2		2
			異文化	コ	ミ	ニ	ケ	ー	シ	ョ	ン	論	演	習	b	2		2
			異文化	コ	ミ	ニ	ケ	ー	シ	ョ	ン	論	演	習	c	2		2
	異文化		コ	ミ	ニ	ケ	ー	シ	ョ	ン	論	演	習	d	2		2	
	文		化	人	類	学	演	習	a	2		2						
	文		化	人	類	学	演	習	b	2		2						
	文		化	人	類	学	演	習	c	2		2						
	文		化	人	類	学	演	習	d	2		2						
	国		際	関	係	論	演	習	a	2		2						
	国		際	関	係	論	演	習	b	2		2						
	国		際	関	係	論	演	習	c	2		2						
	国		際	関	係	論	演	習	d	2		2						
	法			学		演	習	a	2		2							
	法			学		演	習	b	2		2							
	法			学		演	習	c	2		2							
	法			学		演	習	d	2		2							
	心		理	学		演	習	a	2		2							
	心		理	学		演	習	b	2		2							
	心		理	学		演	習	c	2		2							
	心		理	学		演	習	d	2		2							
歴 史 ・ 思 想 専 修		西	洋	史	演	習	a	2		2								
		西	洋	史	演	習	b	2		2								
		西	洋	史	演	習	c	2		2								
		西	洋	史	演	習	d	2		2								
		日	本	史	演	習	A	ー	a	2	2							
		日	本	史	演	習	A	ー	b	2	2							
		日	本	史	演	習	A	ー	c	2	2							
		日	本	史	演	習	A	ー	d	2	2							
		日	本	史	演	習	B	ー	a	2	2							
		日	本	史	演	習	B	ー	b	2	2							
		日	本	史	演	習	B	ー	c	2	2							
		日	本	史	演	習	B	ー	d	2	2							
		哲	学		演	習	a	2		2								
		哲	学		演	習	b	2		2								

専修	区分	授 業 科 目	開設単位数	必修単位数	選択単位数
歴 史 ・ 思 想 専 修	演 習	哲 学 演 習 c	2		2
		哲 学 演 習 d	2		2
		倫 理 学 演 習 a	2		2
		倫 理 学 演 習 b	2		2
		倫 理 学 演 習 c	2		2
		倫 理 学 演 習 d	2		2
現代社会専修	関 連 科 目 卒 業 研 究	「現 代 社 会」卒 業 研 究 演 習	4		4
歴 史 ・ 思 想 専 修		「歴 史 ・ 思 想」卒 業 研 究 演 習	4		4
現代社会専修		「現 代 社 会」卒 業 研 究	4		4
歴 史 ・ 思 想 専 修		「歴 史 ・ 思 想」卒 業 研 究	4		4
計			384		384

〈第 10 条関係〉

別表第4 人間生活学部 学科専門科目

(1) 人間生活学科

専修	区分	授業科目	開設単位数	必修単位数	選択単位数
共通	総合	共生社会への招待	2	2	
		ボランティアと学び	2		2
		課題発見フィールドワーク	2		2
		人間生活学研究演習	4	4	
		卒業研究演習	4	4	
		卒業研究	4	4	
	現代家政	衣食住生活のルール 生活環境基礎 現代の生活経営 ライフマネジメント	2 2 2 2	2	 2 2 2
通	社会福祉社	社会福祉論	2	2	
		ソーシャルワーク入門演習	2		2
		子どもと福祉	2		2
		高齢者福祉論	2		2
		ソーシャルワーク論Ⅰ	2		2
		ライフステージと社会保障	2		2
	マネジメント	プロジェクトマネジメント入門 対人コミュニケーションの技法 プロジェクトマネジメント基礎演習 女性リーダーシップ論 チームビルディング演習	2 2 2 2 2	2	 2 2 2 2
現代家政専修	衣生活	現代衣生活論	2		2
		服飾美学	1		1
		色彩の錯視と衣服	1		1
		衣造形実習	2		2
		テキスタイル工芸実習	2		2
		被服学実験	2		2
	食生活	現代食生活論	2		2
		食品の成分と機能	1		1
		食べ物と材料学	1		1
		食生活と栄養	2		2
		調理学実習	2		2
		食物学実験	2		2
	住生活	現代住生活論	2		2
		住居計画	2		2
		まちづくり論	2		2
		住居デザイン演習Ⅰ	2		2
		住居デザイン演習Ⅱ	2		2

専修	区分	授 業 科 目	開設単位数	必修単位数	選択単位数
現代 家政 専修	家 生 活 経 営・ 族	現 代 の 生 活 経 済	2		2
		家 族 と 社 会	2		2
		消 費 者 問 題	2		2
		男 女 共 同 参 画 社 会 と 女 性	2		2
		女 性 と 法 律	2		2
	生 涯 発 達	子 育 て の 比 較 文 化	2		2
		子 ど も の 発 達 と 保 育	2		2
		発 達 と 心 理	2		2
		日 常 生 活 活 動	1		1
		加 齢 と 障 害	1		1
	総 合	生 活 技 術	2		2
		北国のライフコーディネーション ユニバーサルデザイン	2 2		2 2
社 会 福 祉 専 修	利 用 者、 制 度・サ ービ スの 理 解	介 護 福 祉 論	1		1
		医 学 概 論	2		2
		児 童 家 庭 福 祉 論	2		2
		障 害 者 福 祉 論	2		2
		介 護 保 険 制 度 と 高 齢 者 支 援	2		2
		権 利 擁 護 と 成 年 後 見 制 度	2		2
		公 的 扶 助 論	2		2
		精 神 保 健 福 祉 論	2		2
		医 療 福 祉 論	2		2
		就 労 支 援 論	1		1
		更 生 保 護 論	1		1
	ス 制 の 度・サ 理 解 サービス	社 会 保 障 論	2		2
		福 祉 行 財 政 と 福 祉 計 画	2		2
		社 会 福 祉 運 営 管 理 論	2		2
	く 制 み 度・サ の 社会の サービス 理 解	現 代 社 会 と 福 祉	2		2
		地 域 福 祉 の 理 論 と 方 法 I	2		2
		地 域 福 祉 の 理 論 と 方 法 II	2		2
	社 会 福 祉 士 の 役 割・機 能の 理 解	社 会 福 祉 調 査	2		2
		ソ ー シ ャ ル ワ ー ク 論 II	2		2
		ソ ー シ ャ ル ワ ー ク 論 III	2		2
		ソ ー シ ャ ル ワ ー ク 論 IV	2		2
		ソ ー シ ャ ル ワ ー ク 論 V	2		2
		ソ ー シ ャ ル ワ ー ク 論 VI	2		2
		ソ ー シ ャ ル ワ ー ク 演 習 I	4		4
		ソ ー シ ャ ル ワ ー ク 演 習 II	4		4
		ソ ー シ ャ ル ワ ー ク 演 習 III	2		2
		ソ ー シ ャ ル ワ ー ク 実 習 指 導 I	1		1
		ソ ー シ ャ ル ワ ー ク 実 習 指 導 II	1		1
		ソ ー シ ャ ル ワ ー ク 実 習 指 導 III	1		1
		ソ ー シ ャ ル ワ ー ク 実 習 I	2		2

専修	区分	授 業 科 目	開設単位数	必修単位数	選択単位数
社会福祉専修	社会福祉士の役割・機能の理解	ソーシャルワーク実習指導Ⅳ	1		1
		ソーシャルワーク実習指導Ⅴ	1		1
		ソ ー シ ャ ル ワ ー ク 実 習 Ⅱ	2		2
		ソーシャルワーク専門実習指導	1		1
		ソーシャルワーク専門実習	2		2
		スクールソーシャルワーク論	2		2
		スクールソーシャルワーク演習	1		1
		スクールソーシャルワーク実習指導	1		1
		スクールソーシャルワーク実習	2		2
		チ ー ム ア プ ロ ー チ 演 習	2		2
		ソーシャルワーク専門演習	2		2
プロジェクトマネジメント専修	学びの技法	論 理 的 思 考 の 技 法	1		1
		デ ザ イ ン 思 考 の 技 法	1		1
		プレゼンテーションの技法	1		1
		議 論 の 技 法	1		1
		写 真 の 表 現 技 法	2		2
		動 画 の 表 現 技 法	2		2
		インタビュー調査の技法	2		2
		ソーシャルメディア活用の技法	2		2
		ア ン ケ ー ト 調 査 の 技 法	2		2
	ワークショップデザイン	ワ ー ク シ ョ ッ プ 入 門	2		2
		ワークショップデザイン	2		2
		ワークショップデザイン基礎演習	2		2
		協 同 学 習 入 門	2		2
		レ ク リ エ ー シ ョ ン 入 門	1		1
		ア イ ス ブ レ イ ク 入 門	1		1
		ファシリテーション演習	2		2
		インストラクショナルデザイン入門	2		2
		ファシリテーショングラフィック入門	1		1
	ソーシャルラーニング	地 域 資 源 活 用 法	2		2
		人 間 関 係 と 心 理	2		2
		統 計 調 査 と 北 海 道	2		2
		統 計 調 査 と 心 理	2		2
		マ ー ケ テ ィ ン グ リ サ ー チ	2		2
		北 海 道 の 文 化 と 女 性	2		2
		国 際 社 会 と 女 性	2		2
		社 会 的 起 業 と 女 性	2		2
		広 報 ・ メ デ ィ ア と 女 性	2		2
		組 織 マ ネ ジ メ ン ト 論	2		2
専門プロジェクト専修	ソーシャルプロジェクト	プロジェクトマネジメントⅠ	2		2
		プロジェクトマネジメントⅡ	2		2
		プロジェクトマネジメントⅢ	2		2
計			232	20	212

〈第11条関係〉

(2) 食物栄養学科

専修	区分	授 業 科 目	開設 単位数	必修 単位数	選択 単位数	備 考
管 理 栄 養 士 専 修	健康 社会・環境と	食生活論 A	2	2		
		食公衆衛生学 B	2	2		
		食公衆衛生学 B	2	2		
		食公衆衛生学 B	2	2	2	
	疾病の 成り立ち	有生活化学 A	2	2		
		生化学 B	2	2		
		解剖生理学 A	2	2		
		解剖生理学 B	2	2		
		解剖生理学実験	2	2		
		疾病医療学 A	2	2		
		疾病医療学 B	2	2		
		疾病医療学 C	2	2		
	栄 養	運動生理学・スポーツ栄養学	2		2	
		代替医療としての栄養学	2		2	
	食 べ 物 と 健 康	食品化学 A	2		2	
		食品化学 B	2	2		
		食品成分分析実験	2	2		
		食品加工学	2	2		
		食品学基礎実験	2	2		
		食品機能論	2		2	
		調理理科	2	2		
		調理実習Ⅰ	2	2		
		調理実習Ⅱ	2	2		
		微生物学	2	2		
		と安全論 A	2	2		
		と安全論 B	2	2	2	
		食品衛生学実験	2	2		
		食品衛生学実験	2		2	
	基 礎 栄 養 学	基礎栄養学 A	2	2		
		基礎栄養学 B	2	2		
		基礎栄養学実験	2	2		
		基礎栄養学	2		2	
	応 用 栄 養 学	応用栄養学 A	2	2		
		応用栄養学 B	2	2		
		応用栄養学実習	2	2		
		応用栄養学管理実習	2	2		
	栄 養 教 育 論	栄養教育論Ⅰ	2	2		
		栄養教育論Ⅱ	2	2		
		栄養教育論実習	2	2		
		栄養関係トレーニング論	1	1		
		栄養カウンセリング	2	2		

専修	区分	授 業 科 目	開設 単位数	必修 単位数	選択 単位数	備 考
管 理 栄 養 士	臨 床 栄 養 学	臨 床 栄 養 学 A	2	2		
		臨 床 栄 養 学 B	2	2		
		臨 床 栄 養 学 C	2	2		
		臨 床 栄 養 管 理 論	2		2	
		臨 床 栄 養 学 実 習 I	2	2		
		臨 床 栄 養 学 実 習 II	2		2	
栄 養 士	公衆栄養学	実 践 臨 床 栄 養 学	2		2	
		公 衆 栄 養 学 A	2	2		
		公 衆 栄 養 学 B	2	2		
	給食経営管理論	地 域 栄 養 学 実 習 学	1		1	
		地 域 栄 養 学	1		1	
		給 食 経 営 管 理 論 I	2	2		
専 修	給食経営管理論	給 食 経 営 管 理 論 II	2	2		
		給 食 経 営 管 理 実 習 I	2	2		
		給 食 経 営 管 理 論 III	1		1	
	演習 総合	給 食 品 流 通 経 済 論	2		2	
		給 食 経 営 管 理 実 務 演 習	1		1	
		演 習 綜 合 A	1	1		
専 修	臨地実習	演 習 綜 合 B	1		1	
		臨 床 栄 養 学 実 習 III	2		2	} 3科目から 2科目選択 必修
		公 衆 栄 養 学 実 習	2		2	
	そ の 他	給 食 経 営 管 理 実 習 II	2		2	
		管 理 栄 養 学 実 務 実 習	1		1	
		は じ め て の 化 学	1		1	
専 修	そ の 他	栄 養 学 統 計 学	2		2	
		栄 養 学 英 語 A	1		1	
		栄 養 学 英 語 B	1		1	
	そ の 他	文 章 表 現 演 習 I	1		1	
		文 章 表 現 演 習 II	1		1	
		学 校 栄 養 教 育 I	2		2	
専 修	そ の 他	学 校 栄 養 教 育 II	2		2	
		フ ー ド コ ー デ ィ ン グ 論	2		2	
		フ ー ド コ ー デ ィ ン グ 論	2		2	
	そ の 他	管 理 栄 養 学 実 務 演 習 I	2		2	
		管 理 栄 養 学 実 務 演 習 II	2		2	
		卒 業 演 習 I	0.5	0.5		
専 修	そ の 他	卒 業 演 習 II	1.5	1.5		
		卒 業 研 究	6		6	
		計	151	90	61	

〈第 11 条関係〉

(3) 保育学科

専修	区分	授 業 科 目	開設 単位数	必修 単位数	選択 単位数	備 考
子	保育の理論	教 育 原 理	2	2		
		教 育 方 法	2	2		
		教 育 者 論	2		2	
		キ リ ス ト 教 保 育	2	2	2	
		教 育 制 度 論	2		2	
		教 育 ・ 保 育 課 程 総 論	2		2	
		教 保 幼 小 連 携 特 論	2		2	
		園 経 営 論	2		2	
ど	児童の理解	教 育 心 理 学 I	2	2		
		教 育 心 理 学 II	2		2	
		発 達 心 理 学 I	2		2	
		発 達 心 理 学 II	2		2	
		保 育 の 心 理 学	1		1	
も	教 育 解	教 育 相 談 特 講	2		2	
		特 別 支 援 教 育 総 論	2	2		
		特 別 支 援 教 育 実 践 論	2		2	
		知 的 障 害 児 の 心 理 ・ 生 理 ・ 病 理	2		2	
		肢 体 不 自 由 児 の 心 理 ・ 生 理 ・ 病 理	2		2	
		病 弱 児 の 心 理 ・ 生 理 ・ 病 理	2		2	
		知 的 障 害 児 教 育	2		2	
		肢 体 不 自 由 児 教 育	2		2	
		病 弱 児 教 育	2		2	
		知 的 障 害 児 教 育 総 論	2		2	
		肢 体 不 自 由 児 教 育 総 論	2		2	
		視 覚 ・ 聴 覚 障 害 児 の 心 理 ・ 生 理 ・ 病 理	1		1	
		重 複 ・ 発 達 障 害 児 の 心 理 ・ 生 理 ・ 病 理	2		2	
		視 覚 ・ 聴 覚 障 害 児 教 育 総 論	1		1	
		重 複 ・ 発 達 障 害 児 教 育 総 論	2		2	
専 修	保 育 の 内 容	保 育 内 容 総 論	1		1	
		保 育 内 容 (環 境 と 健 康)	2		2	
		保 育 内 容 (言 葉 と 人 間 関 係)	2		2	
		保 育 内 容 (表 現)	2		2	
		児 童 文 学	2		2	
		総 合 表 現	1		1	
		障 害 児 保 育	2		2	
		保 育 内 容 の 研 究 (健 康)	2		2	
		保 育 内 容 の 研 究 (人 間 関 係)	2		2	
		保 育 内 容 の 研 究 (環 境)	2		2	
		保 育 内 容 の 研 究 (言 葉)	2		2	
	基 礎 技 能	保 育 表 現 技 術 (音 楽 表 現 活 動)	1		1	
		保 育 表 現 技 術 (造 形 表 現 活 動)	1		1	
		保 育 表 現 技 術 (身 体 ・ 音 楽 ・ 造 形 ・ 言 語 活 動)	1		1	

専修	区分	授 業 科 目	開設 単位数	必修 単位数	選択 単位数	備 考
子ども教育専修	保育の基礎技能	ピアノ	1		1	
		幼児歌	1		1	
		楽器	1		1	
		器楽	1		1	
		造形	1		1	
		造形	1		1	
		造形	1		1	
		幼児	1		1	
子ども生活支援専修	保育の理論	社会福祉論	2		2	
		子ども家庭福祉論Ⅰ	2		2	
		社会福祉論Ⅱ	2		2	
		児童館・放課後児童クラブの機能と運営	2		2	
		特別支援教育と福祉	2		2	
		カウンセリング	2		2	
	児童の理解	運動の科学	2		2	
		臨床心理学	2		2	
		精神保健論	2		2	
		家庭支援	2		2	
		子ども保健Ⅰ	2		2	
		子ども保健Ⅱ	2		2	
		子ども保健Ⅲ	1		1	
	保育の内容	子ども文化論	2		2	
		乳児保育	2		2	
		社会的養護内容	1		1	
		遊びと生活	2		2	
	基礎技能の	児童館・放課後児童クラブの活動内容と指導法Ⅰ	2		2	
		児童館・放課後児童クラブの活動内容と指導法Ⅱ	2		2	
		相談援助	1		1	
		保育相談支援	1		1	
		子育て支援	2		2	
共通	実習	幼児理解と援助	1		1	
		乳幼児・障害児実習	2		2	
		児童館実習指導	1		1	
		児童館実習	2		2	
		保育実習指導Ⅰ（保育所）	1		1	
		保育実習Ⅰ（保育所）	2		2	
		保育実習指導Ⅰ（福祉施設）	1		1	
		保育実習Ⅰ（福祉施設）	2		2	
		保育実習指導Ⅱ（保育所）	1		1	
		保育実習Ⅱ（保育所）	2		2	
		保育実習指導Ⅱ（福祉施設）	1		1	
		保育実習Ⅱ（福祉施設）	2		2	

専修	区分	授 業 科 目	開設 単位数	必修 単位数	選択 単位数	備 考
共	実 習	保 育 実 習 指 導Ⅱ（児童館）	1		1	
		保 育 実 習Ⅱ（児童館）	2		2	
		教 育 実 習 指 導（特別支援）	1		1	
		教 育 実 習（特別支援）	2		2	
		教 育 実 習 指 導（幼稚園）	1		1	
		教 育 実 習（幼稚園）	4		4	
通	専 門 研 究 法	文 章 表 現 法	2		2	
		研 究 調 査 法	2		2	
		臨 床 発 達 検 査 法	2		2	
		保 育・教 職 実 践 演 習（幼）	2		2	
		保 育 学 研 究 演 習	2	2		
		保 卒 業 研 究 演 習	2		2	
		卒 業 研 究	2		2	
		計			172	12

〈第 11 条関係〉

別表第5 教職に関する科目

(1) 文学部

授 業 科 目	開設単位数	必修単位数	選択単位数	備 考
教 師 論	2		2	(進路指導を含む)
教 育 原 理	2		2	
教 育 心 理 学 I	2		2	
教 育 心 理 学 II	2		2	
教 育 制 度 論	2		2	
教 育 課 程 研 究	2		2	
英 語 科 教 育 法 I	2		2	
英 語 科 教 育 法 II	2		2	
国 語 科 教 育 法	4		4	
書 道 科 教 育 法 I	2		2	
書 道 科 教 育 法 II	2		2	
社会科系教育法Ⅰ(地歴)	2		2	
社会科系教育法Ⅱ(公民)	2		2	
地 歴 科 教 育 法	2		2	
公 民 科 教 育 法	2		2	
道 徳 教 育	2		2	
特 別 活 動	2		2	
教 育 方 法 論	2		2	
生 徒 指 導	2		2	
教 育 相 談	2		2	
教 育 実 習 I A	1		1	
教 育 実 習 I B	1		1	
教 育 実 習 II	2		2	
教 育 実 習 III	2		2	
教職実践演習(中・高)	2		2	
介 護 等 体 験	1		1	
計	51		51	

〈第10条関係〉

(2) 人間生活学部

授 業 科 目	開設単位数	必修単位数	選択単位数	備 考
教 師 論	2		2	
教 育 原 理	2		2	
教 育 心 理 学 I	2		2	
教 育 心 理 学 II	2		2	
教 育 制 度 論	2		2	
教 育 課 程 研 究	2		2	
中等家庭科教育法 I	2		2	
中等家庭科教育法 II	2		2	
中等家庭科教育法 III	2		2	
中等家庭科教育法 IV	2		2	
福 祉 科 教 育 法 I	2		2	
福 祉 科 教 育 法 II	2		2	
道 徳 教 育	2		2	
特 別 活 動	2		2	
教 育 方 法 論	2		2	
生 徒 指 導	2		2	(進路指導を含む)
生 徒 指 導 (栄養教諭)	2		2	(進路指導を含まず)
教 育 相 談	2		2	
教 育 実 習 I A	1		1	
教 育 実 習 I B	1		1	
教 育 実 習 II	2		2	
教 育 実 習 III	2		2	
栄 養 教 育 実 習 I	1		1	
栄 養 教 育 実 習 II	1		1	
教職実践演習 (中・高)	2		2	
教職実践演習 (栄養教諭)	2		2	
介 護 等 体 験	1		1	
計	49		49	

〈第 11 条関係〉

別表第6 文学部 履修方法と卒業必要単位数

(1) 英語文化学科

授業科目 単位区分	大学共通科目		英語文化学科 専門科目	日本語・日本文学科 専門科目	文化総合学科 専門科目	文学部 オープン科目
	教養科目	外国語科目				
必修単位	3単位		28単位(*1)			
選択必修単位	8単位以上	8単位以上	32単位以上(*2)			
選択単位	11単位以上					
自由選択単位	34単位以上					
卒業必要 単位数合計	124単位以上					

・教養科目は、区分「人間と宗教」から2単位以上、区分「人間形成」のうち、「国際理解」「社会と文化」「歴史・思想」から2単位以上、「自然・科学」「健康」から2単位以上、区分「リテラシー」から2単位以上選択必修。

・外国語科目は、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語のうち1外国語8単位以上選択必修。

(*1) 英語文化学科の必修科目は、区分「学科基礎科目」の18単位、区分「卒業研究関連科目」の「Academic Writing I」「Academic Writing II」の各1単位及び「卒業研究演習」「卒業研究」の各4単位。「卒業研究演習」「卒業研究」については、キリスト教学専修を選択した場合は、文学部オープン科目の「卒業研究演習」「卒業研究」各4単位で充当可。

(*2) 英語文化学科の選択必修科目は、区分「専門講読科目」のうち選択する専修の2単位を含む4単位以上、区分「基礎演習科目」のうち文学・文化専修と言語・コミュニケーション専修からそれぞれ2単位以上、区分「講義科目」のうち選択する専修から8単位、それ以外の専修から4単位以上および共通から2単位以上、区分「実践英語科目・イングリッシュ・スキルズ」のうち「English Discussion & Presentation c～l」の中から2単位以上、区分「演習科目」のうち、選択する専修から8単位以上。

ただし、キリスト教学専修を選択した場合は、区分「専門講読科目」から4単位以上、区分「基礎演習科目」のうち文学・文化専修と言語・コミュニケーション専修からそれぞれ2単位以上、区分「講義科目」については文学・文化専修と言語・コミュニケーション専修からそれぞれ4単位以上、共通から2単位以上、区分「実践英語科目・イングリッシュ・スキルズ」のうち「English Discussion & Presentation c～l」の中から2単位以上、区分「演習科目」から4単位以上、合計24単位以上。

※大学共通科目のうち教養科目は、必修・選択必修・選択単位を含め、32単位を超えて卒業必要単位に算入することはできない。

※教職に関する科目は、指定された科目のうち8単位まで自由選択単位として算入できる。

※他学部学科専門科目は、12単位まで自由選択単位として算入できる。

※協定校修得科目（本学教育課程表外の科目）は、12単位まで自由選択単位として算入できる。

（第18条関係）

(2) 日本語・日本文学科

授業科目 区分 単位区分	大学共通科目		日本語・日本文学科 専門科目	英語文化学科 専門科目	文化総合学科 専門科目	文学部 オープン科目
	教養科目	外国語科目				
必修単位	3単位		8単位(*1)			
選択必修単位	8単位以上	8単位以上	32単位以上(*2)			
選択単位	11単位以上		8単位以上			
自由選択単位	46単位以上					
卒業必要単位 数 合 計	124単位以上					

・教養科目は、区分「人間と宗教」から2単位以上、区分「人間形成」のうち、「国際理解」「社会と文化」「歴史・思想」から2単位以上、「自然・科学」「健康」から2単位以上、区分「リテラシー」から2単位以上選択必修。

・外国語科目は、英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語のうち1外国語8単位以上、または英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語の中から2外国語各4単位、合計8単位以上選択必修。

・外国語（英語）の場合は、英語文化学科「講読科目」で充当可。

(※1) 日本語・日本文学科の必修科目は、「卒業研究ゼミⅡ」「卒業研究」の各4単位。キリスト教学専修を選択した場合は、文学部オープン科目の「卒業研究演習」「卒業研究」各4単位で充当可。

(※2) 日本語・日本文学科専門科目の選択必修科目は、区分「共通」から12単位以上、選択した専修から16単位以上、選択しない専修の講義科目から4単位以上。

ただし、キリスト教学専修を選択した場合は、区分「共通」から8単位以上、日本語・日本文学専修と日本文化専修の講義科目からそれぞれ4単位以上、合計16単位以上。

※大学共通科目のうち教養科目は、必修・選択必修・選択単位を含め、32単位を超えて卒業必要単位に算入することはできない。

※区分「学科共通プログラム科目」は6単位まで自由選択単位として算入できる。

※教職に関する科目は、指定された科目のうち8単位まで自由選択単位として算入できる。

※他学部学科専門科目及び協定校修得科目（本学教育課程表外の科目）は、合わせて12単位まで自由選択単位として算入できる。

〈第18条関係〉

(3) 文化総合学科

授業科目 区分 単位区分	大学共通科目		文化総合学科 専門科目	英語文化学科 専門科目	日本語・日本文学科 専門科目	文学部 オープン科目
	教養科目	外国語科目				
必修単位	3単位					
選択必修単位	16単位以上	8単位以上	40単位以上(※)			
選択単位	3単位以上		12単位以上			
自由選択単位	42単位以上					
卒業必要単位 数 合 計	124単位以上					

- ・教養科目は、区分「人間と宗教」から2単位以上、区分「人間形成」のうち、「国際理解」から2単位以上、「社会と文化」から2単位以上、「歴史・思想」から4単位以上、「自然・科学」「健康」から2単位以上、区分「リテラシー」から4単位以上選択必修。
- ・外国語科目は、英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語のうち1外国語8単位以上選択必修。
- ・外国語（英語）の場合は、英語文化学科「講読科目」で充当可。

- (※) 文化総合学科の選択必修科目は、区分「文化総合学科基礎演習」から4単位、区分「講義科目」のうち、「異文化コミュニケーション論入門」「文化人類学入門」から2単位以上、「基礎法学A（憲法）」「国際関係論入門」及び「心理学入門」から2単位以上、「西洋史入門」「日本史入門」から2単位以上、「哲学入門」「倫理学入門」から2単位以上、区分「演習」のうち卒業研究指導教員の演習を4単位以上、区分「講義科目」のうち卒業研究指導教員の特講科目を4単位以上、それ以外の同一専任教員の特講科目を4単位のほか、選択した専修の特講科目のうち卒業研究指導教員以外の担当科目を8単位以上。区分「卒業研究関連科目」のうち選択した専修の卒業研究演習及び卒業研究を各4単位。

ただし、キリスト教学専修を選択した場合は、区分「文化総合学科基礎演習」から4単位、区分「講義科目」のうち「異文化コミュニケーション論入門」「文化人類学入門」から2単位以上、「基礎法学A（憲法）」「国際関係論入門」及び「心理学入門」から2単位以上「西洋史入門」「日本史入門」から2単位以上、「哲学入門」「倫理学入門」から2単位以上、区分「演習」のうち同一専任教員の演習を4単位以上、区分「講義科目」のうち区分「演習」で履修した教員の特講科目を4単位以上、卒業研究演習及び卒業研究には文学部オープン科目の「卒業研究演習」「卒業研究」各4単位を充当、合計26単位以上。

※大学共通科目のうち教養科目は、必修・選択必修・選択単位を含め、32単位を超えて卒業必要単位に算入することはできない。

※教職に関する科目は、指定された科目のうち8単位まで自由選択単位として算入できる。

※他学部学科専門科目は、12単位まで自由選択単位として算入できる。

※協定校修得科目（本学教育課程表外の科目）は、12単位まで自由選択単位として算入できる。

〈第18条関係〉

別表第7 人間生活学部 履修方法と卒業必要単位数

(1) 人間生活学科

単位区分 \ 授業科目 区分	大 学 共 通 科 目		人間生活学科 専 門 科 目
	教 養 科 目	外 国 語 科 目	
必 修 単 位	11 単位	2 単位	20 単位
選 択 必 修 単 位		4 単位以上	* 40 単位以上
選 択 単 位	50 単位以上		
卒業必要単位数合計	127 単位以上		

2 年次からは、「現代家政専修」、「社会福祉専修」、「プロジェクトマネジメント専修」の 3 専修のうち、選択した専修の条件に従って履修する。

※人間生活学科専門科目の選択必修単位は、所属する専修が指定する科目から 40 単位以上修得する。

その内、次のとおり専修ごとに定める科目の単位を必ず修得すること。

- ・現代家政専修の場合、12 単位。
- ・社会福祉専修の場合、10 単位。
- ・プロジェクトマネジメント専修の場合、20 単位。

※他学科専門科目は、12 単位まで選択単位として算入できる。

※教職に関する科目は、指定された科目のうち 12 単位まで選択単位として算入できる。

※他学部学科専門科目及び協定校修得科目（本学教育課程表外の科目）は、合せて 12 単位まで選択単位として算入できる。

※他大学等で修得した単位は、12 単位まで選択単位として算入できる。

〈第 18 条関係〉

(2) 食物栄養学科

単位区分 \ 授業科目 区分	大 学 共 通 科 目		食物栄養学科 専 門 科 目
	教 養 科 目	外 国 語 科 目	
必 修 単 位	11 単位	2 単位	90 単位
選 択 必 修 単 位		4 単位以上	4 単位
選 択 単 位	16 単位以上		
卒業必要単位数合計	127 単位以上		

※他学科専門科目、他学部学科専門科目、教職に関する科目（指定科目）及び協定校修得科目（本学教育課程表外の科目）は、合わせて 8 単位まで選択単位として算入できる。

〈第 18 条関係〉

(3) 保育学科

単位区分	授業科目 区分	大学共通科目		保育学科 専門科目
		教養科目	外国語科目	
必修単位		11 単位	2 単位	12 単位
選択必修単位		8 単位以上	4 単位以上	幼免指定科目から 30 単位以上
選択単位		60 単位以上		
卒業必要単位数合計		127 単位以上		

※他学科専門科目、他学部学科専門科目、協定校修得科目（本学教育課程表外の科目）及び他大学等で修得した科目は、合わせて 8 単位まで選択単位として算入できる。

〈第 18 条関係〉

別表第 8 教育職員免許状の種類と免許教科の種類

学 部	学 科	免 許 状 の 種 類	免 許 教 科
文 学 部	英 語 文 化 学 科	中学校教諭 1 種免許状 高等学校教諭 1 種免許状	外国語（英語） 外国語（英語）
	日 本 語 ・ 日 本 文 学 科	中学校教諭 1 種免許状 高等学校教諭 1 種免許状	国 語 国 語 ・ 書 道
	文 化 総 合 学 科	中学校教諭 1 種免許状 高等学校教諭 1 種免許状	社 会 地理歴史・公民
人間生活学部	人 間 生 活 学 科	中学校教諭 1 種免許状 高等学校教諭 1 種免許状	家 庭 家 庭 ・ 福 祉
	食 物 栄 養 学 科	栄養教諭 1 種免許状	
	保 育 学 科	幼稚園教諭 1 種免許状 特別支援学校教諭 1 種免許状	

〈第 22 条関係〉

別表第 9 入学検定料

検 定 料	30,000 円
-------	----------

〈第 26 条関係〉

別表第 10 授業料その他の納付金

年度	学部・学科		学 年	費 目		備 考
2018年度学生学費一覧	文 学 部		1 年	入学申込金	210,000 円	※ 2012 年度以前に在学している者については、第 41 条の規定にかかわらず従来の額による。休学等により、上級年次に進級できなかった場合は、復学年次を適用する。
				授業料（年額）	707,500 円	
				教育充実費（年額）	150,000 円	
			2 年	授業料（年額）	707,500 円	
				教育充実費（年額）	150,000 円	
			3 年	授業料（年額）	707,500 円	
				教育充実費（年額）	150,000 円	
			4 年	授業料（年額）	707,500 円	
				教育充実費（年額）	150,000 円	
	人 間 生 活 学 部	人間生活学科	1 年	入学申込金	210,000 円	
				授業料（年額）	738,700 円	
				教育充実費（年額）	170,000 円	
			2 年	授業料（年額）	738,700 円	
				教育充実費（年額）	170,000 円	
			3 年	授業料（年額）	738,700 円	
				教育充実費（年額）	170,000 円	
			4 年	授業料（年額）	738,700 円	
				教育充実費（年額）	170,000 円	
		食物栄養学科	1 年	入学申込金	210,000 円	
				授業料（年額）	769,900 円	
				教育充実費（年額）	190,000 円	
			2 年	授業料（年額）	769,900 円	
				教育充実費（年額）	190,000 円	
			3 年	授業料（年額）	769,900 円	
				教育充実費（年額）	190,000 円	
			4 年	授業料（年額）	769,900 円	
				教育充実費（年額）	190,000 円	
		保育学科	1 年	入学申込金	210,000 円	
				授業料（年額）	750,000 円	
				教育充実費（年額）	180,000 円	
			2 年	授業料（年額）	750,000 円	
				教育充実費（年額）	180,000 円	
			3 年	授業料（年額）	750,000 円	
				教育充実費（年額）	180,000 円	
			4 年	授業料（年額）	750,000 円	
				教育充実費（年額）	180,000 円	

図書館情報学課程	受講料	司書	50,000 円
		司書教諭	30,000 円

〈第 41 条関係〉

別表第 11 図書館情報学課程に関する科目

(1) 司書となる資格を取得するための科目・単位数

区 分		授 業 科 目	単位数
必修科目	基礎科目	生涯学習概論	2
		図書館概論	2
		図書館制度・経営論	2
		図書館情報技術論	2
	図書館サービスに関する科目	図書館サービス概論	2
		児童サービス論	2
		情報サービス論	2
		情報サービス演習 A	1
		情報サービス演習 B	1
	図書館情報資源に関する科目	図書館情報資源概論	2
		情報資源組織論	2
		情報資源組織演習 A	1
		情報資源組織演習 B	1
選択科目	図書館に関する科目	図書館基礎特論	1
		図書館サービス特論	1
		図書館情報資源特論	1
		図書・図書館史	1
		図書館施設論	1
		図書館総合演習	1
	コミュニケーションに関する科目	コミュニケーション概論 a	2
		コミュニケーション概論 b	2
		法学特講 A-a (コミュニケーションと法)	2
		法学特講 A-b (コミュニケーションと法)	2
		人間関係と心理	2
		異文化間コミュニケーション	2
		国際理解教育	2
		対人関係トレーニング	1
	資料に関する科目	アーカイブズ論	2
		日本語学演習 I A	4
		日本語学演習 I B	4
		古典文学演習 I A	4
		古典文学演習 I B	4
		古典文学演習 I C	4
		近現代文学演習 I A	4
		近現代文学演習 I B	4
		日本文化論演習 I A	4
		日本文化論演習 I B	4
		日本文化論演習 I C	4
		時事英語講読 a	1
		時事英語講読 b	1
		言語・コミュニケーション演習 E-a	2
		言語・コミュニケーション演習 E-b	2

区 分		授 業 科 目	単位数
選 択 科 目	資 料 に 関 す る 科 目	言語・コミュニケーション演習E－c	2
		言語・コミュニケーション演習E－d	2
		ラ テ ン 語 I － a	2
		ラ テ ン 語 I － b	2
		ラ テ ン 語 II － a	2
		ラ テ ン 語 II － b	2
		古 典 ギ リ シ ア 語 a	2
		古 典 ギ リ シ ア 語 b	2
		科 学 英 語 A	1
		科 学 英 語 B	1
		子 ど も 文 化 論	2
		絵 本 論	2
		児 童 文 学	2
計			115
必修 13 科目 22 単位を含む 25 単位以上修得すること＊			

＊選択科目の履修にあたっては、「図書館に関する科目」2科目2単位を含む、3科目3単位以上履修すること。
 （第22条の3関係）

(2) 司書教諭となる資格を取得するための科目・単位数

区 分		授 業 科 目	単位数
必 修 科 目	学校経営と学校図書館	学校経営と学校図書館	2
	学校図書館メディアの構成	学校図書館メディアの構成	2
	学習指導と学校図書館	学習指導と学校図書館	2
	読書と豊かな人間性	読書と豊かな人間性	2
	情報メディアの活用	情報メディアの活用	2
計			10

（第22条の3関係）

(3) 学校司書に必要な科目・単位数

区 分		授 業 科 目	単位数
必修科	学校図書館の運営・管理・サービスに関する科目	学 校 経 営 と 学 校 図 書 館	2
		図 書 館 情 報 技 術 論	2
		図 書 館 情 報 資 源 概 論	2
		情 報 資 源 組 織 論	2
		情 報 資 源 組 織 演 習 A	1
		情 報 資 源 組 織 演 習 B	1
		図 書 館 サ ー ビ ス 概 論	2
		情 報 サ ー ビ ス 論	2
目	児童生徒に対する教育支援に関する科目	学 校 教 育 概 論	2
		学 習 指 導 と 学 校 図 書 館	2
		読 書 と 豊 か な 人 間 性	2
計			20

（第22条の3関係）

別表第 12 日本語教員養成課程に関する科目

区 分	授 業 科 目	開設単位数	必修単位数	選択単位数	備 考
言語	日 本 語 文 法 a	2	2		
	日 本 語 文 法 b	2	2		
	音 声 学	2	2		
	対 照 言 語 学	2		2	
	日本語コミュニケーション技法	2		2	
	言 語 学 概 論 a	2		2	
	言 語 学 概 論 b	2		2	
	言 語 学 講 義 A	2		2	
	言 語 学 講 義 B	2		2	
	翻訳ワークショップ A - a	1		1	
	翻訳ワークショップ A - b	1		1	
	翻訳ワークショップ B - a	1		1	
	翻訳ワークショップ B - b	1		1	
	日 本 語 学 A - a	2		2	
	日 本 語 学 A - b	2		2	
	日 本 語 学 B	2		2	
	日 本 語 学 C	2		2	
	日 本 語 表 現 法 A - a	2		2	
	日 本 語 表 現 法 A - b	2		2	
	日 本 語 表 現 法 B - a	2		2	
	日 本 語 表 現 法 B - b	2		2	
	日 本 語 学 概 論 a	2		2	
	日 本 語 学 概 論 b	2		2	
	日 本 語 学 研 究 A - a	2		2	
	日 本 語 学 研 究 A - b	2		2	
	日 本 語 学 研 究 B - a	2		2	
	日 本 語 学 研 究 B - b	2		2	
	日 本 語 学 研 究 C - a	2		2	
	日 本 語 学 研 究 C - b	2		2	
	日 本 語 学 研 究 D - a	2		2	
	日 本 語 学 研 究 D - b	2		2	
	日 本 語 学 研 究 E - a	2		2	
	日 本 語 学 研 究 E - b	2		2	
	日本文化とアジア C - a	2		2	
	日本文化とアジア C - b	2		2	
	日 本 語 学 演 習 I A	4		4	
	日 本 語 学 演 習 I B	4		4	
言語と社会	社 会 言 語 学 a	2		2	
	社 会 言 語 学 b	2		2	
	コミュニケーション概論 a	2		2	
	コミュニケーション概論 b	2		2	
	異文化コミュニケーション	2		2	
	異文化コミュニケーション論入門	2		2	
	異文化コミュニケーション論特講 a	2		2	
	異文化コミュニケーション論特講 b	2		2	

区 分	授 業 科 目	開設単位数	必修単位数	選択単位数	備 考
言語と社会	異文化コミュニケーション論特講 c	2		2	
	異文化コミュニケーション論特講 d	2		2	
	法学特講 A - a (コミュニケーションと法)	2		2	
	法学特講 A - b (コミュニケーションと法)	2		2	
言語と心理	第 二 言 語 習 得 概 論	2		2	
	心 理 学 入 門	2		2	
	心 理 学 特 講 A - a	2		2	
	心 理 学 特 講 A - b	2		2	
	心 理 学 特 講 A - c	2		2	
	心 理 学 特 講 A - d	2		2	
	心 理 学 特 講 B - a	2		2	
	心 理 学 特 講 B - b	2		2	
社会・文化・地域	古 典 文 学 A	2		2	
	古 典 文 学 B	2		2	
	古 典 文 学 C	2		2	
	近 現 代 文 学 A	2		2	
	近 現 代 文 学 B	2		2	
	近 現 代 文 学 C	2		2	
	日 本 文 化 A	2		2	
	日 本 文 化 B	2		2	
	日 本 文 化 C	2		2	
	日 本 文 化 D	2		2	
	日 本 文 化 E	2		2	
	日 本 文 学 概 論 a	2		2	
	日 本 文 学 概 論 b	2		2	
	古 典 文 学 研 究 A - a	2		2	
	古 典 文 学 研 究 A - b	2		2	
	古 典 文 学 研 究 B - a	2		2	
	古 典 文 学 研 究 B - b	2		2	
	古 典 文 学 研 究 C - a	2		2	
	古 典 文 学 研 究 C - b	2		2	
	古 典 文 学 研 究 D - a	2		2	
	古 典 文 学 研 究 D - b	2		2	
	古 典 文 学 研 究 E - a	2		2	
	古 典 文 学 研 究 E - b	2		2	
	近 現 代 文 学 研 究 A - a	2		2	
	近 現 代 文 学 研 究 A - b	2		2	
	近 現 代 文 学 研 究 B - a	2		2	
	近 現 代 文 学 研 究 B - b	2		2	
	近 現 代 文 学 研 究 C - a	2		2	
	近 現 代 文 学 研 究 C - b	2		2	
	近 現 代 文 学 研 究 D - a	2		2	
	近 現 代 文 学 研 究 D - b	2		2	
	日 本 思 想 史 I	2		2	
	日 本 思 想 史 II	2		2	

区 分	授 業 科 目	開設単位数	必修単位数	選択単位数	備 考
社会・文化・ 地域	日 本 文 化 論 A - a	2		2	
	日 本 文 化 論 A - b	2		2	
	日 本 文 化 論 B - a	2		2	
	日 本 文 化 論 B - b	2		2	
	日 本 文 化 論 C - a	2		2	
	日 本 文 化 論 C - b	2		2	
	日 本 文 化 論 D - a	2		2	
	日 本 文 化 論 D - b	2		2	
	日 本 文 化 論 E - a	2		2	
	日 本 文 化 論 E - b	2		2	
	日 本 文 化 論 F - a	2		2	
	日 本 文 化 論 F - b	2		2	
	書 道 史 a	2		2	
	書 道 史 b	2		2	
	書 論 ・ 鑑 賞 a	2		2	
	書 論 ・ 鑑 賞 b	2		2	
	文 化 人 類 学	2		2	
	文 化 人 類 学 入 門	2		2	
	国 際 関 係 論	2		2	
	国 際 理 解 教 育	2		2	
	政 治 学 (国 際 政 治 学) 入 門	2		2	
	国 際 関 係 論 入 門	2		2	
	国 際 関 係 論 特 講 A - a	2		2	
	国 際 関 係 論 特 講 A - b	2		2	
	国 際 関 係 論 特 講 A - c	2		2	
	国 際 関 係 論 特 講 A - d	2		2	
	日 本 国 憲 法	2		2	
	基 礎 法 学 A (憲 法)	2		2	
	基 礎 法 学 B - a (民 法)	2		2	
	基 礎 法 学 B - b (民 法)	2		2	
	基 礎 法 学 C - a (国 際 関 係 法)	2		2	
	基 礎 法 学 C - b (国 際 関 係 法)	2		2	
	法 学 特 講 B - a (比 較 政 治 制 度)	2		2	
	法 学 特 講 B - b (比 較 政 治 制 度)	2		2	
	日 本 史 A	2		2	
	日 本 史 入 門 A (概 論)	2		2	
	日 本 史 B	2		2	
	日 本 史 入 門 B (概 論)	2		2	
言語と教育	日 本 語 教 授 法 I	2	2		
	日 本 語 教 授 法 II	2	2		
	日 本 語 教 育 概 論 I	2	2		
	日 本 語 教 育 概 論 II	2	2		
	日 本 語 教 育 実 習 I	2		2	
	日 本 語 教 育 実 習 II	2		2	
計		270	14	256	

〈第 22 条の 4 関係〉

別表第 13 社会福祉士国家試験受験資格を取得するための実習演習科目等履修方法

	実 習 演 習 科 目	単位数	前 提 科 目	単位数	併 行 履 修 科 目	単位数
授 業 科 目	ソーシャルワーク実習指導Ⅰ	1	ソーシャルワーク入門演習	2	ソーシャルワーク演習Ⅰ	4
	ソーシャルワーク実習指導Ⅱ	1	社会福祉論	2		
	ソーシャルワーク実習指導Ⅲ	1	子どもと福祉	2		
	ソーシャルワーク実習Ⅰ	2	高齢者福祉論	2		
			ソーシャルワーク論Ⅰ	2		
			ソーシャルワーク論Ⅱ	2		
	ソーシャルワーク実習指導Ⅳ	1	ソーシャルワーク実習指導Ⅰ	1	ソーシャルワーク演習Ⅱ	4
	ソーシャルワーク実習指導Ⅴ	1	ソーシャルワーク実習指導Ⅱ	1		
	ソーシャルワーク実習Ⅱ	2	ソーシャルワーク実習指導Ⅲ	1		
	ソーシャルワーク演習Ⅲ	2	ソーシャルワーク実習Ⅰ	2		

注 1 前提科目は、原則として実習演習科目の履修開始までに修得済みであること。

注 2 「ソーシャルワーク実習指導Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」及び「ソーシャルワーク実習Ⅰ」は、「ソーシャルワーク演習Ⅰ」と併行履修すること。

注 3 「ソーシャルワーク実習指導Ⅳ・Ⅴ」、「ソーシャルワーク実習Ⅱ」及び「ソーシャルワーク演習Ⅲ」は、「ソーシャルワーク演習Ⅱ」と併行履修すること。

〈第 22 条の 5 関係〉

別表第 14 管理栄養士国家試験受験資格取得に関する科目

教育内容		単 位 数		授 業 科 目	単位数		備 考
		講義又は演習	実験又は実習		講義又は演習	実験又は実習	
専門基礎分野	社会・環境と健康	6	10	生活衛生学 A	2		
				生活衛生学 B	2		
				高齢者健康論	2		
				社会・環境と健康の小計	8	0	
	人体の構造と機能及び疾病の成り立ち	14		有機化学 A	2		
				有機化学 B	2		
				解剖生理学 A	2		
				解剖生理学 B	2		
				解剖生理学実験		2	
				疾病医療学 A	2		
				疾病医療学 B	2		
				疾病医療学 C	2		
				人体の構造と機能及び疾病の成り立ちの小計	16	2	
	食べ物と健康	8		食品化学 A	2		
				食品化学 B	2		
専門分野	基礎栄養学	2	10	食品成分分析実験		2	
				食品加工学実験	2	2	
				食品基礎機能論	2		
				食品調理科	2		
				調理実習Ⅰ		2	
				調理実習Ⅱ		2	
				微生物学	2		
				食と安全論 A	2		
				食と安全論 B	2		
				食品衛生学実験		2	
				食べ物と健康の小計	16	10	
		28		専門基礎分野小計	40	12	
	基礎栄養学	2		基礎栄養学 A	2		
				基礎栄養学 B	2		
				栄養生化学実験		2	
				分子栄養学	2		
専門分野	基礎栄養学	2	10	基礎栄養学の小計	6	2	
	応用栄養学	6		応用栄養学 A	2		
				応用栄養学 B	2		
				応用栄養学実習	2	2	
				栄養管理実習		2	
				応用栄養学の小計	6	4	

教育内容		単 位 数		授 業 科 目	単位数		備 考
		講義又は演習	実験又は実習		講義又は演習	実験又は実習	
専 門	栄養教育論	6	8	栄養教育論Ⅰ	2	2	
				栄養教育論Ⅱ	2		
				栄養教育論実習	1		
				対人関係トレーニング	2		
				栄養カウンセリング論	2		
	栄養教育論の小計	7		2			
	臨床栄養学	8		臨床栄養学Ⅰ	2	2	
				臨床栄養学Ⅱ	2		
				臨床栄養学Ⅲ	2		
				臨床栄養学Ⅳ	2		
臨床栄養学実習Ⅰ				2			
公衆栄養学	4	臨床栄養学実習Ⅱ		2	2		
		臨床栄養学の小計		8	4		
		公衆栄養学Ⅰ		2	1		
公衆栄養学Ⅱ	2						
給食経営管理論	4	地域栄養学実習			1		
		公衆栄養学の小計		4	1		
		給食経営管理論Ⅰ		2	2		
		給食経営管理論Ⅱ		2			
給食経営管理実習Ⅰ	2	給食経営管理実習Ⅰ			2		
		給食経営管理論の小計	4	2			
		総合演習Ⅰ	1	0			
		総合演習Ⅱ	1				
管理栄養士演習Ⅰ	2						
管理栄養士演習Ⅱ	2						
総合演習の小計	6	0					
野	臨地実習	4	臨床栄養学実習Ⅲ		2	3科目から 2科目選択 必修	
			公衆栄養学実習Ⅲ		2		
			給食経営管理実習Ⅱ		2		
	臨地実習の小計	0	6				
	32	12	専門分野の小計	41	21		
		82		合 計	114		

〈第22条の6関係〉